住まい探しは
ハトマーク

9月23日は不動産の日
「不動産の日アンケート」
住居の居住志向及び購買等に関する意識調査

2021年1月

（公社）全国宅地建物取引業協会連合会
（公社）全国宅地建物取引業保証協会

全宅連、全宅保証協会では、協会活動を一般消費者の方に理解していただくため、９月２３日を「不動産の日」と定め、広く一般消費者に周知しておりますが、この度、２０２０年９月２３日～１１月３０日までホームページを活用した一般消費者向け不動産に関する意識調査を実施し、調査結果がまとまりましたので発表します。

◆（公社）全国宅地建物取引業協会連合会〔略称「全宅連」〕（会長 坂本 久）
全宅連は、法律（宅地建物取引業法）に規定された唯一の全国業者組織です。
不動産業界のなかで最大の業者団体で、免許を受けた全国の宅地建物取引業者の約８割が加盟している団体で、会員である全国４７都道府県の社団法人宅地建物取引業協会を通じて、傘下業者の指導育成に努めるとともに、住宅・宅地政策の改善や流通の促進に積極的に取り組んでいます。

◆（公社）全国宅地建物取引業保証協会〔略称「全宅保証」〕（会長 坂本 久）
全宅連を母体として、宅地建物取引業法に基づき設立された保証機関で、全宅保証の主な業務は、消費者からの苦情の解決、会員業者の研修、取引で生じた損害に対する弁済業務の他、手付金等保管事業、宅地建物取引業の健全な発達と資質の向上および消費者の保護を図る業務を行っています。

≪目次≫

■調査実施概要 4P
■調査結果概略 6P
■調査結果
Ｑ１．いま、不動産は買い時だと思いますか？ 11P
Ｑ１－Ａ．買い時だと思う最も近い理由は何ですか？ 12P
Ｑ１－Ｂ．買い時だと思わない最も近い理由は何ですか？ 13P
Ｑ２．あなたは「持ち家派」「賃貸派」どちらですか？（現在のお住まいに関係なく） 14P
Ｑ２－Ａ．「持ち家派」（一戸建て/マンション・集合住宅含む）の理由を教えてください。 15P
Ｑ２－Ｂ．「賃貸派」（一戸建て/マンション・集合住宅含む）の理由を教えてください。 16P
Ｑ３．住宅を購入するときのポイントはなんですか？ 17P
Ｑ４．住宅を借りるときのポイントはなんですか？ 18P
Ｑ５．既存住宅（中古住宅）に抵抗はありますか？ 19P
Ｑ６．「安心Ｒ住宅」を知っていますか？ 20P
Ｑ７．「瑕疵保険」を知っていますか？ 21P
Ｑ８．物件情報はどこから入手しますか？ 22P
Ｑ９．物件情報の入手の際、基本情報以外に「あると便利」な情報はなんですか？ 23P
Ｑ１０．あなたの住まいに対する考えに近いものをお答えください。 24P
Ｑ１１．「新型コロナウイルス」の影響により、今後働き方が変わることなどを視野に入れ、住み替えを検討または実施しましたか？ 25P
Ｑ１１－Ａ．住み替えを検討・実施された居住形態はどれですか？ 26P
Ｑ１１－Ｂ．住み替えを検討・実施された地域はどこですか？ 27P
Ｑ１１－Ｃ．住み替えを検討・実施された理由（重視された点）はなんですか？ 28P
Ｑ１２．「新型コロナウイルス」の影響により、今後不動産店に対して最も期待するサービスはなんですか？ 29P
Ｑ１３．「新型コロナウイルス」の影響により、住まいの設備で導入を検討・実施したものはなんですか？ 30P
Ｑ１４．天災に対する住まいの意識について当てはまるものを選択してください。 31P
Ｑ１５．住まい選びの際、天災への対策として重要視するポイントはなんですか？ 32P
Ｑ１６．これからの住まいでライフプランに合わせて転居や住み替えを検討したいと思いますか？ 33P
Ｑ１７．あなたの不動産店に対するイメージとその理由を教えてください。 34P
Ｑ１８．家の売買や部屋の賃貸をするとき等、不動産店に対して最も期待することはなんですか？ 35P
Ｑ１９．家の売買や部屋の賃貸をするとき等、不動産店の担当者に対して最も期待することはなんですか？ 36P
Ｑ２０．２０１９年度消費税増税に係る支援制度についてどう思いますか？ 37P
Ｑ２１．安全な不動産取引ができるお店の証、ハトマークを知っていますか？ 38P

■調査期間：2020年9月23日～11月30日

■調査方法：インターネットによるアンケート調査

■調査対象：地域　日本全国
年齢　20歳以上
性別　男女その他

■有効回答者数：24,863件

■回答者内訳

◆性別／年代（人）

	全体	20代	30代	40代	50代	60代以上
全体	24863	1589	3294	5552	6748	7680
男性	15397	746	1385	2835	4426	6005
女性	9214	827	1872	2634	2253	1628
その他	252	16	37	83	69	47

◆職業（人）

	全体	会社員	公務員	自営業	主婦	学生	その他
全体	24863	10081	1345	2910	4212	175	6140
男性	15397	7147	1166	2447	64	80	4493
女性	9214	2855	170	428	4107	77	1577
その他	252	79	9	35	41	18	70

◆地域ブロック／県（人）

		北海道
北海道	1117	1117

		青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
東北	1313	200	167	377	171	168	230

		茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
関東	10647	402	279	276	1405	1209	3235	3841

		新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県
中部	3918	367	195	191	107	113	311	327	557	1455	295

		滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県
近畿	4231	208	563	1831	1150	312	167

		鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
中国	1248	90	101	308	538	211

		徳島県	香川県	愛媛県	高知県
四国	612	119	163	240	90

		福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
九州・沖縄	1777	757	105	177	183	143	104	150	158

■ 回答者内訳

◆ 現在のお住まいの形態（戸建／マンション）（人）

	全体	戸建	マンション	その他
全体	24863	13541	11018	304
男性	15397	8452	6807	138
女性	9214	4959	4113	142
その他	252	130	98	24
20代	1589	409	1155	25
30代	3294	1433	1824	37
40代	5552	2799	2670	83
50代	6748	3691	2979	78
60代以上	7680	5209	2390	81
北海道	1117	611	486	20
東北	1313	905	375	33
関東	10647	4439	6111	97
中部	3918	2818	1048	52
近畿	4231	2456	1729	46
中国	1248	877	354	17
四国	612	459	145	8
九州・沖縄	1777	976	770	31

◆ 現在のお住まいの形態 （形態） （人）

	全体	持家	賃貸	社宅	その他
全体	24863	16269	8007	304	283
男性	15397	10196	4912	148	141
女性	9214	5971	3002	122	119
その他	252	102	93	34	23
20代	1589	469	1066	42	12
30代	3294	1548	1647	58	41
40代	5552	3252	2103	98	99
50代	6748	4514	2092	63	79
60代以上	7680	6486	1099	43	52
北海道	1117	712	372	16	17
東北	1313	894	360	40	19
関東	10647	6095	4333	113	106
中部	3918	3030	808	40	40
近畿	4231	3067	1071	43	50
中国	1248	903	311	18	16
四国	612	462	134	9	7
九州・沖縄	1777	1106	618	25	28

◆ 現在のお住まいの形態 （広さ） （人）

	全体	ワンルーム～1DK	ワンルーム～1LDK	2K～2LDK	3K～3LDK	4K～4LDK	5K～5LDK	6K以上
全体	24863	702	1231	4295	7135	6243	2778	2479
男性	15397	268	771	2500	4267	4155	1813	1623
女性	9214	426	435	1758	2780	2040	938	837
その他	252	8	25	37	88	48	27	19
20代	1589	248	62	467	403	289	51	69
30代	3294	214	177	855	911	732	226	179
40代	5552	132	389	1047	1779	1323	478	404
50代	6748	78	401	1144	2031	1728	716	650
60代以上	7680	30	202	782	2011	2171	1307	1177
北海道	1117	43	87	217	282	310	117	61
東北	1313	35	53	217	312	281	205	210
関東	10647	318	608	2188	3428	2746	788	571
中部	3918	103	131	516	874	956	649	689
近畿	4231	109	217	572	1304	1080	511	438
中国	1248	29	36	171	304	290	189	229
四国	612	15	31	78	141	155	95	97
九州・沖縄	1777	50	68	336	490	425	224	184

◆ 現在のお住まいの形態 （居住年数） （人）

	全体	1年未満	1～3年	4～6年	7～9年	10～12年	13～15年	16年以上
全体	24863	986	2616	2731	2291	2664	1603	11972
男性	15397	419	1397	1579	1426	1688	961	7927
女性	9214	551	1198	1110	835	946	619	3955
その他	252	16	21	42	30	30	23	90
20代	1589	231	454	262	151	189	44	258
30代	3294	270	774	701	415	375	80	679
40代	5552	192	599	770	763	848	473	1907
50代	6748	180	509	604	569	770	546	3570
60代以上	7680	113	280	394	393	482	460	5558
北海道	1117	74	88	117	80	121	93	544
東北	1313	52	132	141	109	111	105	663
関東	10647	382	1355	1366	1189	1372	651	4332
中部	3918	150	329	383	314	346	235	2161
近畿	4231	147	350	368	317	391	310	2348
中国	1248	43	97	125	85	109	84	705
四国	612	34	65	45	47	43	31	347
九州・沖縄	1777	104	200	186	150	171	94	872

■ 不動産の買い時

・2020年度調査においては、「買い時だと思う」17.3%、「買い時だと思わない」25.5%、「分からない」57.3%となった。2019年度と比較して2020年度は、「買い時だと思う」が4.3pt増加し、「買い時だと思わない」が3.4pt減少、「分からない」が0.7pt減少した。
・ 買い時だと思う理由では、「住宅ローン減税など住宅取得の為の支援制度が充実しているから 」が36.6%と最も多く挙げられ、「今後、住宅ローンの金利が上昇しそうなので（今の金利が低いので）」が22.8%と続く。買い時だと思わない理由では、「不動産価値が下落しそうだから 」が31.3%と最も多かった。

	買い時だと思う	買い時だと思わない	分からない
買い時	17.3%（＋4.3pt）	25.5%（-3.4pt）	57.3%（−0.7pt）

買い時だと思う理由TOP３	買い時だと思わない理由TOP３
住宅ローン減税など住宅取得の為の支援制度が充実しているから　36.6%	不動産価値が下落しそうだから　31.3%
今後、住宅ローンの金利が上昇しそうなので（今の金利が低いので）　22.8%	自分の収入が不安定または減少しているから　24.4%
不動産価値が安定または上昇しそうだから　22.5%	地震や水害などの災害が心配だから　8.2%

■ 持ち家派 or 賃貸派 （現居住形態問わず）

・持ち家派は74.5%と全体の約4分の3を占めている。持ち家派の理由では、「家賃を支払い続けることが無駄に思えるから」が50.2%と最も多く挙げられた。
・賃貸派の理由としては、「税金が大変だから」が37.1%と最も多かったが、「住宅ローンに縛られたくないから」が36.6%と、その差はわずか0.5%だった。

持ち家or賃貸	持ち家派	賃貸派
	74.5%（-6.4pt）	25.5%（+6.4pt）

持ち家派　理由　TOP３	賃貸派　理由　TOP３
家賃を払い続けることが無駄に思えるから　50.2%	税金が大変だから　37.1%
落ち着きたいから　31.7%	住宅ローンに縛られたくないから　36.6%
持ち家を資産と考えているから　28.0%	天災が起こった時に家を所有していることがリスクになると思うから　30.2%

■ 住宅購入重視点／賃貸重視点

・ 住宅購入時に重視する点について、「購入金額」が53.3%、「周辺・生活環境がよい」が43.3%、賃貸時に重視する点については、「家賃」が65.7%と最も多く挙げられた。「購入」、「賃貸」ともに、経済面が重視されている。また、「賃貸」の方が交通の利便性をより重視している傾向にある。

住宅購入重視点	賃貸重視点
購入金額　53.3%	家賃　65.7%
周辺・生活環境がよい　43.3%	交通の利便性がよい　46.3%
交通の利便性がよい　37.1%	周辺・生活環境がよい　40.6%

■ 既存住宅（中古住宅）への抵抗感

・「まったく抵抗がない」と答えたのは14.2%、「きれいであれば抵抗はない」が39.5%、あわせて53.7%と約半数は抵抗感が薄い結果となった。
・条件次第の「売買金額と状態のバランスを見て判断する」が32.3%。
・「どんな状態であろうと抵抗がある」が14.0%と「まったく抵抗がない」とほぼ同率の結果となった。

まったく抵抗がない	きれいであれば抵抗はない	売買金額と状態のバランスを見て判断する	どんな状態であろうと抵抗がある
14.2%（+1.5pt）	39.5%（-1.8pt）	32.3%（-0.6pt）	14.0%（+1.0pt）

■ 「安心R住宅」「瑕疵保険」の認知率

・「安心R住宅」の認知率は4.8%、「瑕疵保険」の認知率は15.0%となっている。
・「瑕疵保険」が「安心R住宅」と比べて、知っている割合が約3倍となっている。
・2019年度と比較して、それぞれ知っている割合は微減。

「安心R住宅」 認知率
知っている 4.8%（-0.5pt）
聞いたことはあるが内容は知らない 13.4%（-4.4pt）
聞いたことはないが興味はある 12.3%（+0.5pt）
聞いたことがない69.4%（+4.3pt）

「瑕疵保険」 認知率
知っている 15.0%（-0.7pt）
聞いたことはあるが内容は知らない 22.3%（+2.1pt）
聞いたことはないが興味はある 11.5%（+2.0pt）
聞いたことがない 51.2%（-3.4pt）

■ 物件情報入手経路

・「インターネット」が60.9%と最も多く挙げられ、性別では女性が男性よりも14%程度多く利用している。年代別で見てみると、若い年代ほど「インターネット」を利用している傾向にある。

物件情報入手経路 TOP3
インターネット　60.9%（-8.7pt）
不動産店へ直接行く　32.2%（-6.9pt）
新聞折込チラシ　25.2%（-2.8pt）

■ 物件情報の入手の際、基本情報以外に「あると便利」な情報

・「物件の写真」が65.9%と最も多く挙げられ、「周辺物件の相場」が44.3%、「物件紹介の動画」が32.8%と続き、物件の写真や動画といった視覚的情報や、周辺物件の相場が求められている傾向にある。

物件情報の入手の際、基本情報以外に「あると便利」な情報 TOP3
物件の写真　65.9%（-9.0pt）
周辺物件の相場　44.3%（-2.9pt）
物件紹介の動画　32.8%（-pt）※

※今回初めて回答項目として追加

■ 住環境への意識

・住まいに対する考えについて「田舎での生活など自然のある住環境が良い」が31.6%と最も多く挙げられ、次いで「親世帯と子世帯が近い距離で暮らせる住環境がよい」が29.0%と続く。
・「好きなときに転居しやすい住環境が良い」は28.7%となっており、若い年代ほどその傾向が強いことが見てとれた。

住環境への意識 TOP3
田舎での生活など自然のある住環境が良い　31.6%（+1.1pt）
親世帯と子世帯が近い距離で暮らせる住環境が良い　29.0%（-3.1pt）
好きなときに転居しやすい住環境が良い　28.7%（+0.3pt）

■ 「新型コロナウイルス」の影響による住み替えの検討

・「既に住み替えた」が3.1%、「住み替えを検討した」が6.3%で、あわせて9.4%が住み替えを実施または検討したと回答した。
・20代、30代で見ると、1割以上が住み替えを実施または検討したという結果になった。

既に住み替えた	住み替えを検討した	特に検討していない
3.1%	6.3%	90.6%

■ 「新型コロナウイルス」により住み替えを検討・実施した居住形態

・「持ち家から持ち家（新築）」が25.1%と最も高く、次いで「賃貸から持ち家（新築）」が20.1%と続く。持ち家（新築）の人気が高いことがうかがえる。性別では、男性は「持ち家から持ち家（新築）」が最多なのに対し、女性は「賃貸から賃貸」が最も多かった。

持ち家から 持ち家（新築）	賃貸から 持ち家（新築）	賃貸から賃貸	持ち家から賃貸	賃貸から持ち家 （中古）	持ち家から持ち家 （中古）
25.1%	20.1%	17.8%	14.4%	11.3%	11.3%

■ 「新型コロナウイルス」により住み替えを検討・実施した地域

・「郊外から郊外」が36.0%と最も高く、次いで「都市部から都市部」が30.6%と続く。都市部よりも郊外への住み替え検討・実施の割合がやや多い結果となった。

郊外から郊外	都市部から都市部	都市部から郊外	郊外から都市部
36.0%	30.6%	17.4%	16.0%

■ 「新型コロナウイルス」による住み替えを検討・実施で重視したポイント

・「最寄り駅からの距離」が33.3%と最も多く挙げられ、ほぼ同率で「ローンや賃料等、住宅費を抑えること」が33.2%と続き、長期的な経済リスクを考慮している傾向がうかがえた。

「新型コロナウイルス」による住み替えを検討・実施で重視したポイント TOP3
最寄り駅からの距離　33.3%
ローンや賃料等、住宅費を抑えること　33.2%
通勤の利便性　26.2%

■「新型コロナウイルス」により不動産店へ最も期待するサービス

・「非接触で内見ができるセルフ内見」が42.5%と最も高く、次いで「リモートによる遠隔の物件案内」が36.1%、「VRによるオンライン内見」が29.0%となった。非接触やリモートを活用したサービスが期待されていることが分かる。一方で「契約書類などの電子化」については、20代では47.1%に対し、60代は15.7%と約3倍の開きがある。

「新型コロナウイルス」による不動産店へ最も期待するサービス TOP3
非接触で内見ができるセルフ内見　42.5%
リモートによる遠隔の物件案内　36.1%
VRによるオンライン内見　29.0%

■「新型コロナウイルス」により導入を検討・実施した住まいの設備

・「インターネット（Wi-Fi）環境」が30.7%と最も高く、次いで「空気清浄機」が22.3%、「宅配ボックス」が19.8%となった。テレワークが急速に普及したことにより、自宅でのネット環境や空気環境を整える動きや、非接触・非対面での荷物受け取りに対する需要が高まっていることが見受けられた。

「新型コロナウイルス」により導入を検討・実施した住まいの設備TOP3
インターネット（Wi-Fi）環境　30.7%
空気清浄機　22.3%
宅配ボックス　19.8%

■ 天災に対する住まいの意識

・「築年数や構造（免震・耐震）について考えるようになった」が39.3%と最も高くなった。次いで「緊急避難場所や防災マップ・ハザードマップを意識するようになった」は35.2%と前年度に比べても意識が高まっていることが見受けられる。

天災に対する住まいの意識 TOP3
築年数や構造（免震・耐震）について考えるようになった　39.3%（-10.3pt）
緊急避難場所や防災マップ・ハザードマップを意識するようになった　35.2%（+2.5pt）
地盤などの状況を意識するようになった　26.9%（-4.5pt）

■ 天災への対策として重要視するポイント

・「構造（免震・耐震性）」が57.2%、「立地（地盤の強度）」が51.0%と、それぞれが半数を超える結果に。地震等の天災への心配が顕著に表れていることが見てとれる。

天災への対策として重要視するポイント　TOP3
構造（免震・耐震性）　57.2%
立地（地盤の強度）　51.0%
築年数　34.9%

■ ライフプランに合わせた転居や住み替えの検討

・「検討しない」が40.5％で最も高く、次いで「今は分からない」が39.8%となった。
・「検討したい」は19.7%で、全体の2割程度となった。

ライフプランに合わせた転居や住み替えの検討
検討したい　19.7%
検討しない　40.5%
今は分からない　39.8%

■ 不動産店に対するイメージ

・「良い・計」が23.1％となっており、「普通」が50.8％と全体の約半数。「悪い・計」が26.1％という結果となった。

不動産店に対するイメージ
良い・計　23.1%（-9.9pt）
普通　50.8%（+1.3pt）
悪い・計　26.1%（+8.7pt）

■ 不動産店に対して、最も期待すること

・「優秀な担当者」が37.2％と最も多く挙げられ、次いで「店舗の雰囲気が良い」が 14.6％となっている。“担当者”への期待が突出している結果となった。

不動産店に対して、最も期待すること
優秀な担当者　37.2%（-7.5pt）
店舗の雰囲気が良い　14.6%（+0.3pt）
ネット情報や口コミなどで評判が良い　11.7%（-2.3pt）

■ 不動産店の担当者に対して、最も期待すること

・「接客対応や説明が丁寧にしてもらえること」が38.3%と最も多く挙げられ、次いで「周辺環境情報の知識が豊富なこと」が18.8%となっている。
・業務のスキルや専門知識とともに、接客態度についても重視していることが分かる。

不動産店の担当者に対して、最も期待すること
接客対応や説明が丁寧にしてもらえること　38.3%（-1.5pt）
周辺環境情報の知識が豊富なこと　18.8%（-1.2pt）
契約成立に向けた交渉をスムーズに行ってもらえること　15.3%（-0.3pt）

■ ハトマークの認知

・「見たこともあるし不動産店の信頼の目印であることも知っている」が25.0%となっている。 地域別では「九州・沖縄」の「見たこともあるし不動産店の信頼の目印であることも知っている」が43.2%と、全エリアで最も認知が高い一方で、「関東」では19.2％と低く、2倍以上の差が見られた。

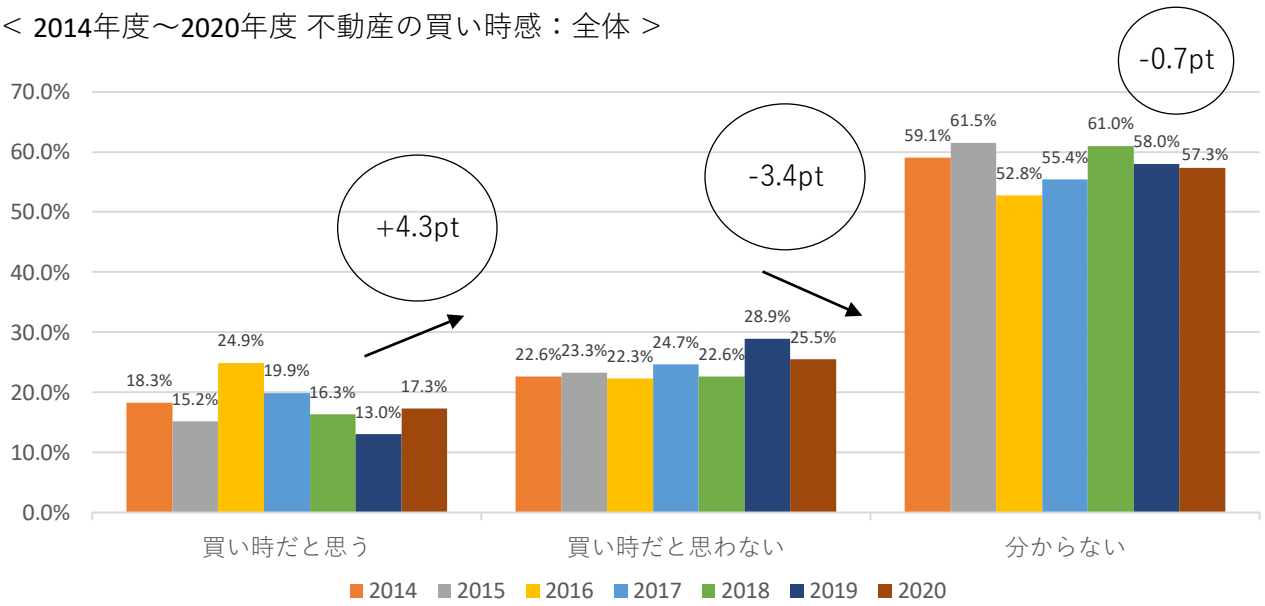
ハトマークの認知
見たこともあるし不動産店の信頼の目印であることも知っている　25.0%（-7.3pt）
見たことがあるが何のマークか知らない　42.4%（+3.5pt）
見たことがないし何のマークか知らない　32.6%（+3.8pt）

Q１．いま、不動産は買い時だと思いますか？（１つ選択）

■「買い時だと思う」が2016年以来の前年度比上昇、「買い時だと思わない」は減少傾向。
■「買い時だと思う」17.3%（+4.3pt）／「買い時だと思わない」25.5%（-3.4pt）

◆ 2020年度調査においては、「買い時だと思う」17.3%、「買い時だと思わない」25.5%、「分からない」57.3%となった。2019年度と比較して2020年度は、「買い時だと思う」が4.3pt増加し、「買い時だと思わない」が3.4pt減少、「分からない」が0.7pt減少した。
◆ 「買い時だと思う」と答えた回答が、2016年以来の上昇となり、「買い時感」が強まったといえる。
◆ 地域別では関東が他の地域と比べて2倍以上も差をつけて「買い時だと思う」と答えた。
◆若い年代ほど「買い時だと思う」と回答している

＜ 2014年度～2020年度 不動産の買い時感：全体 ＞



	買い時だと思う							買い時だと思わない							分からない						
	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
全体	18.3%	15.2%	24.9%	19.9%	16.3%	13.0%	17.3%	22.6%	23.3%	22.3%	24.7%	22.6%	28.9%	25.5%	59.1%	61.5%	52.8%	55.4%	61.0%	58.0%	57.3%
■性別																					
男性	18.4%	15.2%	28.1%	20.9%	14.9%	11.8%	20.8%	26.0%	6.3%	24.9%	28.0%	25.9%	32.1%	25.8%	55.7%	58.4%	47.0%	51.0%	59.2%	56.1%	53.5%
女性	18.2%	15.2%	22.3%	19.0%	17.8%	14.2%	11.4%	18.7%	19.4%	20.3%	21.8%	18.9%	25.8%	24.7%	63.1%	65.4%	57.5%	59.2%	63.3%	60.0%	63.9%
その他	-	-	-	-	18.1%	15.8%	15.1%	-	-	-	-	30.0%	29.1%	38.1%	-	-	-	-	51.9%	55.1%	46.8%
■年代																					
20代	21.8%	17.5%	24.3%	21.7%	27.6%	22.9%	44.7%	25.8%	29.0%	27.1%	27.8%	22.5%	29.6%	20.6%	52.4%	53.6%	48.5%	50.6%	49.9%	47.5%	34.7%
30代	23.9%	22.8%	29.4%	24.6%	23.7%	19.1%	28.0%	21.7%	21.8%	21.9%	24.6%	25.1%	30.2%	26.5%	54.4%	55.4%	58.7%	50.7%	51.3%	50.7%	45.5%
40代	16.8%	14.7%	24.2%	20.0%	16.4%	12.7%	19.0%	21.3%	21.9%	20.6%	23.1%	22.4%	28.5%	26.7%	61.9%	63.4%	55.2%	56.9%	61.2%	58.8%	54.3%
50代	13.2%	12.2%	21.7%	15.0%	12.4%	8.7%	14.2%	23.2%	23.8%	20.0%	24.3%	22.4%	28.3%	24.5%	63.6%	64.0%	58.3%	60.7%	65.3%	62.9%	61.2%
60代以上	16.1%	11.7%	19.9%	14.5%	11.6%	7.9%	8.3%	22.0%	23.0%	21.3%	23.9%	21.6%	28.6%	26.1%	62.0%	65.3%	58.8%	61.6%	66.9%	63.5%	65.6%
■地域																					
北海道	13.3%	13.4%	20.9%	19.2%	16.5%	15.2%	11.8%	26.6%	21.6%	24.0%	27.9%	24.2%	27.4%	23.5%	60.1%	65.1%	55.1%	52.9%	59.3%	57.4%	64.7%
東北	15.7%	14.5%	24.1%	19.9%	17.7%	12.4%	12.2%	25.4%	24.2%	21.2%	24.1%	23.1%	26.1%	26.2%	58.9%	61.3%	54.7%	56.0%	59.1%	61.5%	61.6%
関東	19.4%	16.1%	26.2%	19.7%	15.6%	12.3%	25.8%	23.1%	24.4%	24.6%	28.5%	24.6%	31.6%	24.4%	57.6%	59.5%	49.2%	51.8%	59.8%	56.1%	49.7%
中部	18.4%	13.6%	24.5%	19.9%	16.1%	13.1%	10.4%	22.5%	23.7%	22.0%	21.9%	21.3%	28.5%	26.6%	59.0%	62.7%	53.6%	58.2%	62.6%	58.4%	63.0%
近畿	19.5%	16.0%	25.0%	21.2%	17.1%	13.4%	10.1%	20.9%	22.5%	20.6%	22.4%	21.7%	28.0%	27.5%	59.6%	61.5%	54.4%	56.4%	61.1%	58.5%	62.3%
中国	15.6%	12.0%	25.0%	20.2%	15.4%	12.9%	10.9%	20.9%	20.2%	18.4%	20.1%	20.8%	27.5%	27.6%	63.5%	67.8%	56.6%	59.7%	63.8%	59.6%	61.5%
四国	17.0%	13.4%	22.8%	17.3%	17.5%	13.7%	9.8%	18.2%	22.2%	22.6%	26.1%	19.6%	27.0%	26.1%	64.9%	64.4%	54.6%	56.6%	62.9%	59.3%	64.1%
九州・沖縄	18.0%	16.4%	24.0%	19.6%	17.4%	14.2%	12.1%	22.3%	22.0%	20.6%	21.8%	19.6%	25.1%	23.6%	59.7%	61.5%	55.5%	58.6%	63.0%	60.6%	64.3%

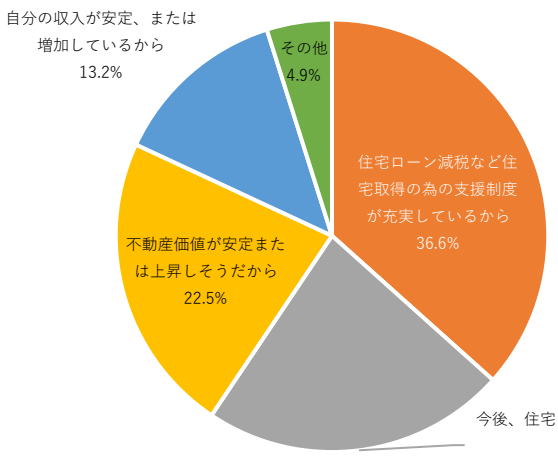
Ｑ１－Ａ．買い時だと思う最も近い理由は何ですか？（１つ選択）（買い時だと思う人のみ）

■「住宅ローン減税など住宅取得の為の支援制度が充実しているから」36.6%（-14.5pt）
■「今後、住宅ローンの金利が上昇しそうなので」22.8%（-0.6pt）

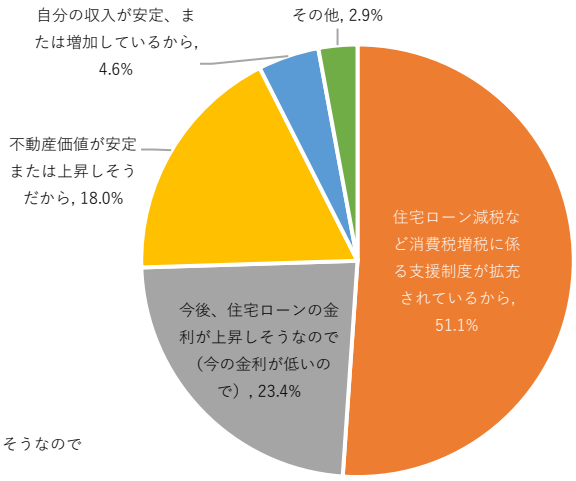
◆「住宅ローン減税など住宅取得の為の支援制度が充実しているから」が36.6%と最も多く挙げられ、「今後、住宅ローンの金利が上昇しそうなので（今の金利が低いので）」が22.8%と続く。
◆ 割合こそ変化したものの、TOP3については2019度と同じ結果となった。
◆「自分の収入が安定、または増加しているから」13.2%（+8.6pt）

＜2020年度　不動産が買い時だと思う理由（買い時だと思う人のみ）＞

＜2020年度＞



＜2019年度＞



	（N＝）	住宅ローン減税など住宅取得の為の支援制度が充実しているから	今後、住宅ローンの金利が上昇しそうなので（今の金利が低いので）	不動産価値が安定または上昇しそうだから	自分の収入が安定、または増加しているから	その他
全体	4289	36.6%	22.8%	22.5%	13.2%	4.9%
■性別						
男性	3199	33.4%	22.9%	23.2%	16.2%	4.3%
女性	1052	47.3%	21.1%	21.0%	4.2%	6.4%
その他	38	7.9%	57.9%	7.9%	13.2%	13.2%
■年代						
20代	710	32.1%	23.7%	24.8%	17.7%	1.7%
30代	921	37.9%	21.4%	22.5%	16.1%	2.2%
40代	1057	39.0%	23.8%	20.9%	12.6%	3.7%
50代	961	34.7%	24.5%	21.6%	13.8%	5.4%
60代以上	640	38.9%	19.5%	24.1%	4.1%	13.4%
■地域						
北海道	132	50.0%	21.2%	18.9%	4.5%	5.3%
東北	160	41.9%	30.6%	16.3%	3.8%	7.5%
関東	2750	31.8%	23.2%	23.5%	18.1%	3.3%
中部	408	42.2%	23.3%	21.6%	5.4%	7.6%
近畿	428	46.3%	19.6%	23.1%	3.7%	7.2%
中国	136	44.9%	22.8%	14.0%	5.9%	12.5%
四国	60	51.7%	25.0%	16.7%	0.0%	6.7%
九州・沖縄	215	47.4%	16.7%	24.2%	4.2%	7.4%

【2020年度　TOP３】
1住宅ローン減税など住宅取得の為の支援制度が充実しているから（36.6%）
2 住宅ローンの金利が上昇しそうなので・今の金利が低いので（22.8%）
3 不動産価値が安定または上昇しそうだから（22.5%）

【2019年度　TOP３】
1 住宅ローン減税など消費税増税に係る支援制度が拡充されているか（51.1%）
2 住宅ローンの金利が上昇しそうなので・今の金利が安いので（23.4%）
3 不動産価値が安定または上昇しそうだから（18.0%）

【2018年度　TOP３】
1 消費税率が上がる前だから（45.0%）.
2 住宅ローン減税など税制優遇が実施されているから（25.3%）
3 住宅ローンの金利が上昇しそうなので・今の金利が安いので（13.7%）

【2017年度　TOP3 】
1 住宅ローン減税など税制優遇が実施されているから(34.5%)
2 住宅ローンの金利が上昇しそうなので・今の金利が低いので(23.2%)
3 消費税率が上がる前だから(22.3 %)

【2016年度　TOP３】
1 住宅ローン減税など税制優遇が実施されているから(38.7%)
2 住宅ローンの金利が上昇しそうなので・今の金利が低いので(29.7%)
3 消費税率が上がる前だから(16.0%)

【2015年度　TOP3】
1 住宅ローン減税など税制優遇が実施されているから(40.0%)
2 消費税率が上がる前だから(26.9%)
3 不動産価格が安定または上昇しそうだから(18.2%)

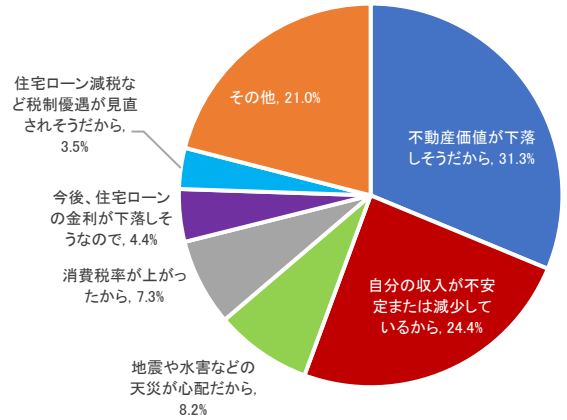
Q１－B．買い時だと思わない最も近い理由は何ですか？（１つ選択）
（買い時だと思わない人のみ）

■「不動産価値が下落しそうだから」が31.3％（+4.5pt）
■ 経済的不安感「自分の収入が不安定または減少しているから」24.4％（+3.4pt）

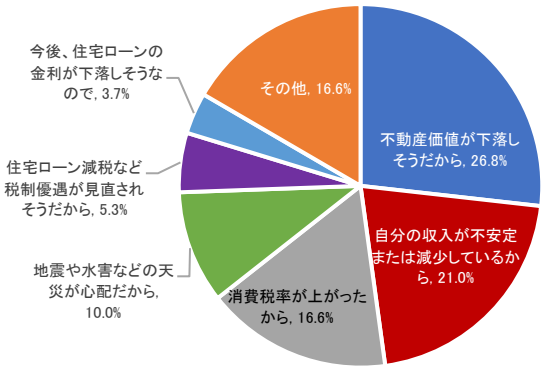
◆「不動産価値が下落しそうだから」が31.3％と最も多く、「自分の収入が不安定または減少しているから」が24.4%と続いている。
◆「不動産価値が下落しそうだから」は男性が多く、「自分の収入が不安定または減少しているから」、「地震や水害などの天災が心配だから」は女性が多い結果となった。
◆ 20代では「自分の収入が不安定または減少しているから」の割合が高く、経済的な不安が強いことが見受けられる。

＜2020年度　不動産が買い時だと思わない理由（買い時だと思わない人のみ）＞

＜2020年度＞



＜2019年度＞



	（N＝）	不動産価値が下落しそうだから	自分の収入が不安定または減少しているから	地震や水害などの天災が心配だから	消費税率が上がったから	今後、住宅ローンの金利が下落しそうなので	住宅ローン減税など税制優遇が見直されそうだから	その他
全体	6339	31.3%	24.4%	8.2%	7.3%	4.4%	3.5%	21.0%
■性別								
男性	3966	34.8%	22.9%	6.0%	7.3%	4.1%	2.9%	22.0%
女性	2277	25.8%	27.4%	11.2%	7.0%	4.8%	4.2%	19.6%
その他	96	12.5%	14.6%	25.0%	17.7%	7.3%	9.4%	13.5%
■年代								
20代	327	26.3%	42.5%	8.3%	5.5%	5.2%	4.3%	8.0%
30代	874	27.9%	29.6%	11.0%	14.4%	3.9%	4.6%	8.6%
40代	1482	27.1%	25.9%	10.1%	6.6%	6.2%	4.7%	19.4%
50代	1654	31.4%	22.4%	7.2%	6.3%	5.0%	2.8%	24.8%
60代以上	2002	36.5%	19.5%	6.2%	5.9%	2.8%	2.4%	26.6%
■地域								
北海道	262	27.9%	25.6%	4.6%	5.7%	3.8%	5.3%	27.1%
東北	344	23.8%	27.9%	8.7%	11.6%	4.1%	3.5%	20.3%
関東	2602	35.9%	21.4%	8.1%	5.7%	4.8%	2.5%	21.5%
中部	1043	25.6%	27.1%	9.9%	10.9%	4.7%	4.3%	17.4%
近畿	1165	31.6%	24.0%	6.8%	7.9%	4.0%	3.6%	22.1%
中国	344	28.2%	25.6%	7.8%	8.7%	4.7%	3.8%	21.2%
四国	160	23.8%	28.1%	11.3%	3.8%	3.8%	4.4%	25.0%
九州・沖縄	419	29.1%	30.3%	8.6%	4.5%	3.6%	4.8%	19.1%

【2020年度　TOP３】
1 不動産価値が下落しそうだから（31.3%）
2 自分の収入が不安定または減少しているから（24.4%）
3 地震や水害などの天災が心配だから（8.2%）

【2019年度　TOP３】
1 不動産価値が下落しそうだから（26.8%）
2 自分の収入が不安定または減少しているから（21.0%）
3 消費税率が上がったから（16.6%）

【2018年度　TOP３】
1 不動産価値が下落しそうだから（29.8%）
2 自分の収入が不安定または減少しているから（23.1%）
3 地震や水害などの天才が心配だから（13.7%）

【2017年度　TOP3】
1 自分の収入が不安定または減少しているから(38.6%)
2 不動産価格が下落しそうだから(33.7%)
3 地震などの天災が心配だから(10.3%)

【2016年度　TOP3】
1 自分の収入が不安定または減少しているから(40.6%)
2 不動産価格が下落しそうだから(28.5%)
3 地震などの天災が心配だから(12.9%)

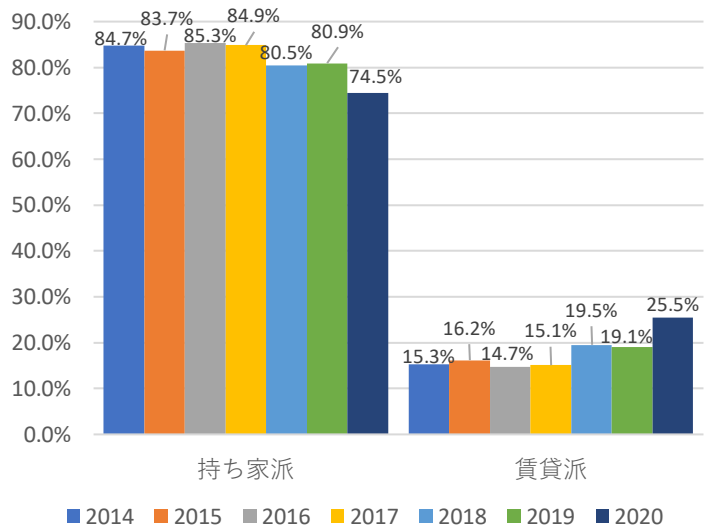
【2015年度　TOP３】
1 自分の収入が不安定または減少しているから(42.1%)
2 不動産価格が下落しそうだから(28.2%)
3 地震などの天災が心配だから(11.6%)

Q２．あなたは「持ち家派」「賃貸派」どちらですか？（現在のお住まいに関係なく）
（１つ選択）

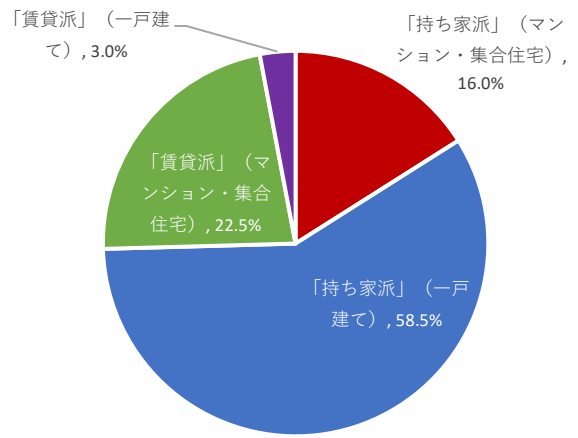
■「持ち家派」74.5%（一戸建て58.5%　+　マンション16.0%）（-6.4pt）
■「賃貸派」25.5%（一戸建て3.0%　+　マンション22.5%）（+6.4pt）

◆「持ち家派」は74.5%と全体の7割以上を占めるが、調査を開始して以来、最も低くなった。
◆「賃貸派」は25.5%と、調査を開始して以来、最も高くなった。
◆「持ち家派」のなかでも約6割が一戸建てを選択。

＜2014年度～2020年度　持ち家派 or 賃貸派＞



＜2020年度　持ち家派 or 賃貸派　詳細内訳＞



＜2014年度～2020年度　持ち家派 or 賃貸派　：年代／地域別＞

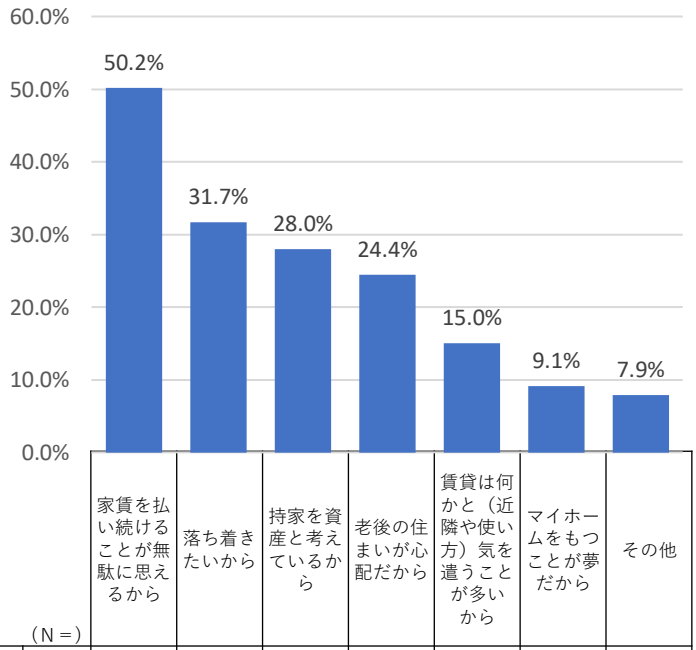
	持家派							賃貸派						
	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
全体	84.7%	83.7%	85.3%	84.9%	80.5%	80.9%	74.5%	15.3%	16.2%	14.7%	15.1%	19.5%	19.1%	25.5%
■性別														
男性	85.2%	84.5%	85.9%	85.2%	81.6%	82.0%	72.9%	14.8%	15.6%	14.1%	14.9%	18.4%	18.0%	27.1%
女性	84.2%	82.8%	84.8%	84.7%	79.9%	80.1%	78.3%	15.8%	17.2%	15.2%	15.4%	20.1%	19.9%	21.7%
その他	-	-	-	-	52.4%	59.2%	42.1%	-	-	-	-	47.6%	40.8%	57.9%
■年代														
20代	84.2%	83.1%	85.9%	85.4%	79.8%	81.0%	53.3%	15.8%	16.9%	14.0%	14.6%	20.2%	19.0%	46.7%
30代	84.0%	82.4%	85.4%	85.0%	79.1%	81.7%	65.8%	16.0%	17.5%	14.6%	15.0%	20.9%	18.3%	34.2%
40代	82.2%	79.7%	82.5%	81.4%	76.8%	77.4%	69.4%	17.8%	20.4%	17.5%	18.6%	23.2%	22.6%	30.6%
50代	85.1%	84.1%	86.1%	85.3%	80.1%	78.8%	73.9%	14.9%	16.0%	13.9%	14.6%	19.9%	21.2%	26.1%
60代以上	90.1%	89.7%	89.3%	90.1%	85.9%	85.6%	87,1%	9.9%	10.2%	10.7%	10.0%	14.1%	14.4%	12.9%
■地域														
北海道	79.7%	79.0%	80.9%	77.9%	74.1%	75.4%	73.4%	20.3%	21.0%	19.1%	22.0%	25.9%	24.6%	26.6%
東北	87.2%	87.7%	87.9%	87.5%	82.0%	82.9%	79.2%	12.8%	12.3%	12.1%	12.6%	18.0%	17.1%	20.7%
関東	84.1%	82.3%	85.5%	84.8%	78.8%	79.7%	66.2%	15.9%	17.8%	14.5%	15.2%	21.2%	20.3%	33.8%
中部	87.7%	86.9%	87.8%	87.6%	84.3%	84.0%	84.6%	12.3%	13.1%	12.2%	12.4%	15.7%	16.0%	15.5%
近畿	84.9%	85.3%	83.5%	85.3%	81.8%	80.8%	79.9%	15.1%	14.7%	16.5%	14.7%	18.2%	19.2%	20.2%
中国	84.5%	82.3%	86.2%	87.4%	83.4%	83.3%	83.0%	15.5%	17.6%	13.7%	12.6%	16.6%	16.7%	17.0%
四国	85.4%	85.2%	85.1%	82.2%	84.4%	82.0%	84.7%	14.6%	14.8%	14.9%	17.8%	15.6%	18.0%	15.3%
九州・沖縄	82.3%	81.5%	82.6%	80.6%	76.2%	79.4%	77.8%	17.7%	18.5%	17.3%	19.4%	23.8%	20.6%	22.3%

Q２－A．「持ち家派」（一戸建て/マンション・集合住宅含む）の理由を教えてください。
（３つまで選択可）（持ち家派の人のみ）

■「家賃を払い続けることが無駄に思えるから」50.2％ （-3.3pt）
■ 「落ち着きたいから」31.7％ （+3.2pt） ／「持ち家を資産と考えているから」28.0％ （–4.1pt）

◆「家賃を払い続けることが無駄に思えるから」が50.2％と最も多く挙げられ、次いで「落ち着きたいから」が31.7％、「持家を資産と考えているから」が28.0％と続き、2019年度の2位と3位が逆転。
◆ 2014年度以降、順位の変動はあるものの、上位3つの理由は変わっていない。
◆「マイホームをもつことが夢だから」は女性や若い年代ほど強い傾向がみられる。

＜2020年度　持ち家派　理由＞



	（N＝）	家賃を払い続けることが無駄に思えるから	落ち着きたいから	持家を資産と考えているから	老後の住まいが心配だから	賃貸は何かと（近隣や使い方）気を遣うことが多いから	マイホームをもつことが夢だから	その他
全体	18538	50.2%	31.7%	28.0%	24.4%	15.0%	9.1%	7.9%
■性別								
男性	11222	48.5%	29.8%	27.8%	23.2%	13.0%	7.5%	9.4%
女性	7210	53.0%	34.7%	28.4%	26.5%	18.2%	11.7%	5.6%
その他	106	46.2%	30.2%	21.7%	18.9%	12.3%	8.5%	10.4%
■年代								
20代	846	55.2%	43.1%	36.1%	11.6%	19.4%	27.9%	3.0%
30代	2168	59.4%	38.0%	35.1%	17.1%	21.3%	20.2%	4.0%
40代	3854	52.3%	34.8%	25.8%	22.0%	16.3%	9.2%	7.5%
50代	4986	48.8%	29.2%	23.6%	25.7%	14.0%	6.4%	10.0%
60代以上	6684	46.5%	28.2%	29.2%	28.9%	12.5%	5.2%	8.6%
■地域								
北海道	820	47.9%	31.3%	23.5%	22.3%	19.9%	9.5%	9.1%
東北	1041	47.5%	37.8%	27.1%	21.5%	18.6%	10.2%	7.5%
関東	7051	50.1%	29.5%	30.2%	26.7%	13.0%	8.7%	8.2%
中部	3314	52.1%	34.3%	25.5%	22.1%	16.3%	9.4%	7.2%
近畿	3377	51.2%	28.7%	28.2%	24.8%	15.0%	8.5%	7.6%
中国	1036	49.4%	35.6%	23.6%	21.8%	14.8%	9.9%	9.0%
四国	518	51.7%	32.2%	25.3%	20.5%	21.4%	9.8%	9.5%
九州・沖縄	1381	47.4%	36.6%	30.1%	24.5%	15.0%	10.2%	7.3%

【2020年度　TOP３】
1 家賃を払い続けることが無駄に思えるから（50.2%）
2 落ち着きたいから（31.7%）
3 持家を資産と考えているから（28.0%）

【2019年度　TOP３】
1 家賃を払い続けることが無駄に思えるから（53.5%）
2 持家を資産と考えているから（32.1%）
3 落ち着きたいから（28.5%）

【2018年度　TOP３】
1 家賃を払い続けることが無駄に思えるから（52.9%）
2 落ち着きたいから（32.1%）
3 持家を資産と考えているから（30.9%）

【2017年度　TOP3】
1 家賃を払い続ける事が無駄に思えるから(63.1%)
2 落ち着きたいから(43.9%)
3 持家を資産と考えているから(39.4%)

【2016年度　TOP3】
1 家賃を払い続ける事が無駄に思えるから(63.3%)
2 落ち着きたいから(42.7%)
3 持家を資産と考えているから(41.0%)

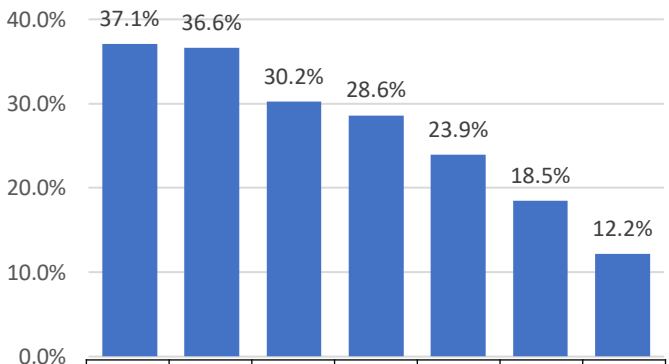
【2015年度　TOP3】
1 家賃を払い続ける事が無駄に思えるから(65.7%)
2 落ち着きたいから(41.9%)
3 持家を資産と考えているから(41.2%)

Q２－B．「賃貸派」（一戸建て/マンション・集合住宅含む）の理由を教えてください。
（３つまで選択可）（賃貸派の人のみ）

■「税金が大変だから」が賃貸派の理由一位　37.1％（+12.6pt）
■ 経済的拘束の回避「住宅ローンに縛られたくないから」36.6％（-4.9pt）

◆「税金が大変だから」が37.1％と最も高く、次いで「住宅ローンに縛られたくないから」が36.6％と続いている。
◆「天災が起こった時に家を所有していることがリスクになると思うから」は3年連続でTOP3にランクイン。
◆ 20代、30代が40代以上と比べて、仕事等の都合で引っ越しする可能性感じている傾向が強い結果となった。

＜2020年度　賃貸派　理由＞



	（N＝）	税金が大変だから	住宅ローンに縛られたくないから	天災が起こった時に家を所有していることがリスクになると思うから	仕事等（転勤・転職・退職など）の都合で引っ越しする可能性があるから	家族構成の変化で引っ越しする可能性があるから	相続する予定の家がある為	その他
全体	6325	37.1%	36.6%	30.2%	28.6%	23.9%	18.5%	12.2%
■性別								
男性	4175	44.6%	34.7%	29.1%	31.1%	27.3%	24.8%	11.1%
女性	2004	22.8%	42.3%	33.3%	24.9%	16.8%	5.9%	14.0%
その他	146	19.9%	13.7%	17.8%	8.9%	24.7%	9.6%	17.8%
■年代								
20代	743	50.7%	36.1%	26.4%	48.3%	36.9%	33.0%	3.6%
30代	1126	44.9%	33.9%	29.3%	40.9%	30.9%	23.2%	5.7%
40代	1698	36.0%	37.8%	29.4%	29.7%	24.4%	18.6%	10.2%
50代	1762	35.9%	36.2%	29.1%	24.0%	21.1%	16.9%	15.8%
60代以上	996	21.9%	38.9%	37.4%	6.3%	10.5%	5.1%	22.9%
■地域								
北海道	297	25.9%	45.8%	31.3%	14.1%	12.8%	4.7%	18.2%
東北	272	25.0%	39.0%	21.7%	23.2%	18.0%	7.4%	14.0%
関東	3596	47.7%	32.9%	28.4%	35.4%	31.0%	27.9%	9.4%
中部	604	22.5%	41.7%	32.1%	22.5%	16.2%	7.5%	14.7%
近畿	854	21.3%	41.8%	36.8%	17.0%	14.4%	6.0%	16.5%
中国	212	24.1%	40.6%	30.7%	23.1%	11.3%	10.4%	11.8%
四国	94	18.1%	33.0%	36.2%	14.9%	10.6%	2.1%	24.5%
九州・沖縄	396	24.7%	41.4%	32.6%	22.2%	13.9%	3.3%	15.4%

【2020年度　TOP３】
1 税金が大変だから（37.1%）
2 住宅ローンに縛られたくないから（36.6%）
3 天災が起こった時に家の所有がリスクになると思うから（30.2%）

【2019年度　TOP３】
1 住宅ローンに縛られたくないから（41.5%）
2 天災が起こった時に家の所有がリスクになると思うから（35.6%）
3 税金が大変だから（24.5%）

【2018年度　TOP３】
1 住宅ローンに縛られたくないから（41.8%）
2 天災が起こった時に家の所有がリスクになると思うから（35.8%）
3 税金が大変だから（26.1%）

【2017年度　TOP3】
1 住宅ローンに縛られたくないから(59.0%)
2 仕事等の都合で引越しする可能性があるから(37.5%)
3 家族構成の変化で引越しする可能性があるから(31.6%)

【2016年度　TOP3】
1 住宅ローンに縛られたくないから(58.7%)
2 仕事等の都合で引越しする可能性があるから(39.5%)
3 家族構成の変化で引越しする可能性があるから(32.9%)

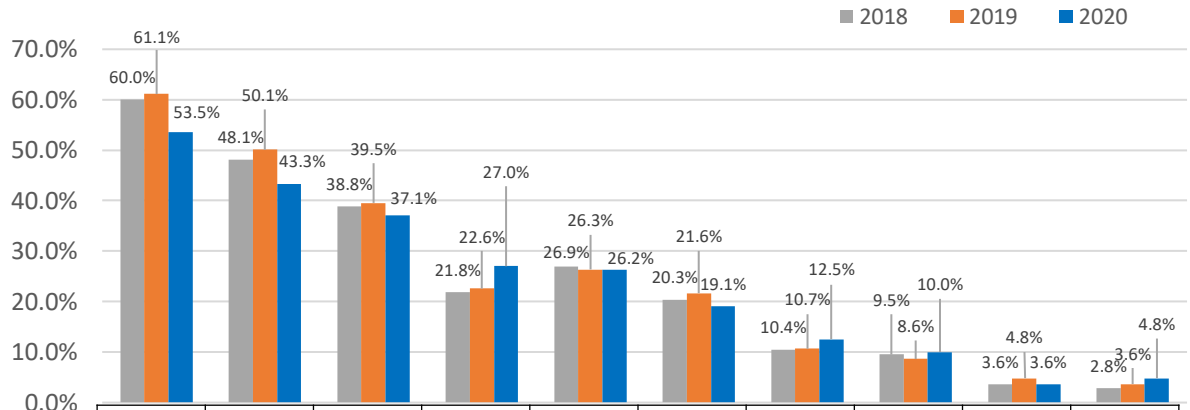
【2015年度　TOP3】
1 住宅ローンに縛られたくないから(61.3%)
2 税金が大変だから(33.5%)
3 仕事等の都合で引越しする可能性があるから(32.4%)

Q３．住宅を購入するときのポイントはなんですか？（３つまで選択可）

■ 現実的な予算「購入金額」53.5％（-7.6pt）
■ 生活環境の重視「周辺・生活環境がよい」43.3％（-6.8pt）／「交通の利便性がよい」37.1％（-2.4pt）

◆「購入金額」が53.5％と最も多く挙げられ、次いで「周辺・生活環境がよい」が43.3％、「交通の利便性がよい」が37.1％と経済的負担と生活環境を重視していることが見受けられる。
◆「購入金額」は性別・年代・地域別全てにおいて1位になっている。
◆「間取り（プラン・部屋数）」は2019年度と比べ4.4pt増加しており、自宅にいる時間が増えたことで、例年以上に間取りを重視したことがうかがえる。

＜2020年度　住宅購入重視点＞



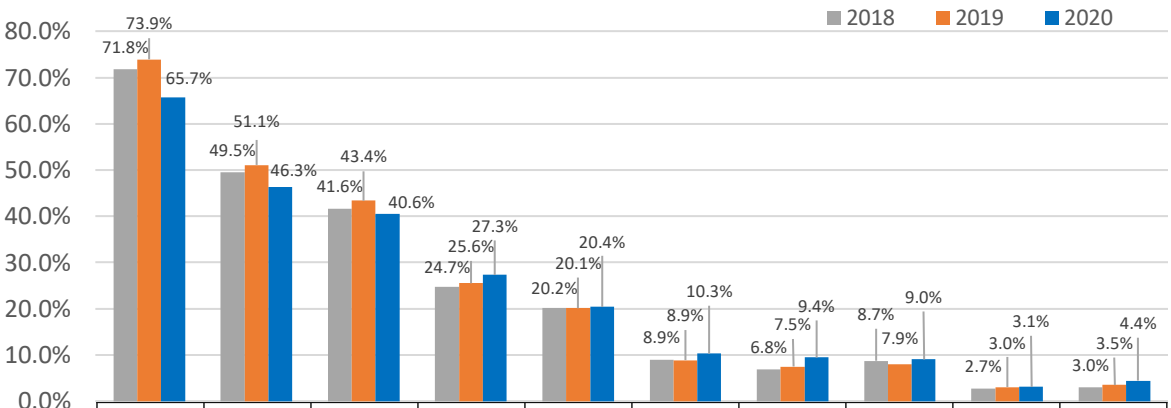
	（N＝）	購入金額	周辺・生活環境がよい	交通の利便性がよい	間取り（プラン・部屋数）	日当たり・住宅の向き	住宅の構造が良い（耐震・免震・断熱・バリアフリー等）	住み慣れているエリア	住まいの広さ	宅建業者（不動産会社）・建築会社などのアフターサービス	その他
全体	24863	53.5%	43.3%	37.1%	27.0%	26.2%	19.1%	12.5%	10.0%	3.6%	4.8%
■性別											
男性	15397	51.6%	41.3%	34.4%	27.0%	24.7%	18.5%	13.5%	11.9%	3.7%	5.3%
女性	9214	57.3%	47.1%	42.0%	27.3%	29.1%	20.2%	10.9%	6.8%	3.5%	3.7%
その他	252	32.1%	29.4%	17.5%	17.5%	15.9%	14.3%	9.9%	10.3%	4.4%	10.7%
■年代											
20代	1589	50.1%	43.3%	42.4%	32.7%	26.4%	27.2%	19.8%	13.0%	7.0%	1.3%
30代	3294	58.4%	48.1%	40.1%	27.0%	24.3%	22.6%	15.1%	10.3%	5.7%	2.6%
40代	5552	54.4%	42.2%	35.5%	28.2%	25.3%	17.0%	13.8%	9.5%	4.1%	4.9%
50代	6748	53.1%	40.9%	34.5%	27.6%	24.2%	16.9%	11.7%	9.9%	3.2%	6.2%
60代以上	7680	51.9%	44.2%	38.1%	24.4%	29.5%	19.3%	9.7%	9.6%	2.2%	5.1%
■地域											
北海道	1117	57.1%	41.0%	35.8%	26.1%	26.1%	14.0%	9.8%	8.8%	3.0%	7.2%
東北	1313	56.4%	44.4%	28.3%	29.1%	24.4%	20.0%	11.8%	8.5%	3.4%	5.9%
関東	10647	49.8%	40.0%	38.6%	29.2%	29.5%	20.3%	14.6%	11.7%	4.3%	4.4%
中部	3918	56.6%	46.8%	33.6%	25.7%	25.5%	19.8%	11.2%	9.3%	3.0%	4.5%
近畿	4231	56.5%	45.5%	42.2%	23.7%	21.5%	17.0%	10.0%	8.4%	2.7%	4.8%
中国	1248	54.1%	46.6%	32.5%	24.1%	22.2%	17.3%	11.9%	9.6%	3.8%	4.7%
四国	612	55.7%	46.2%	31.2%	24.5%	26.0%	21.6%	11.8%	9.0%	4.1%	5.4%
九州・沖縄	1777	56.4%	47.0%	35.7%	26.7%	23.9%	18.5%	12.3%	7.5%	3.8%	5.2%

Q４．住宅を借りるときのポイントはなんですか？（３つまで選択可）

■ 賃貸重視点「家賃」65.7%（-8.2pt）
■ 生活環境の重視「交通の利便性がよい」46.3%（-4.8pt）／「周辺・生活環境がよい」40.6%（-2.8pt）

◆「家賃」が65.7%と最も多く挙げられた。
◆「交通の利便性がよい」が46.3%、「周辺・生活環境がよい」が40.6%と続き、間取りや日当たりなど物件情報よりも、住環境が重視されていることが見て取れる。
◆「住宅の構造が良い（耐震・免震・断熱・バリアフリー等）」は20代、30代が他の年代と比べて多い結果となった。

＜2020年度　賃貸住宅重視点＞



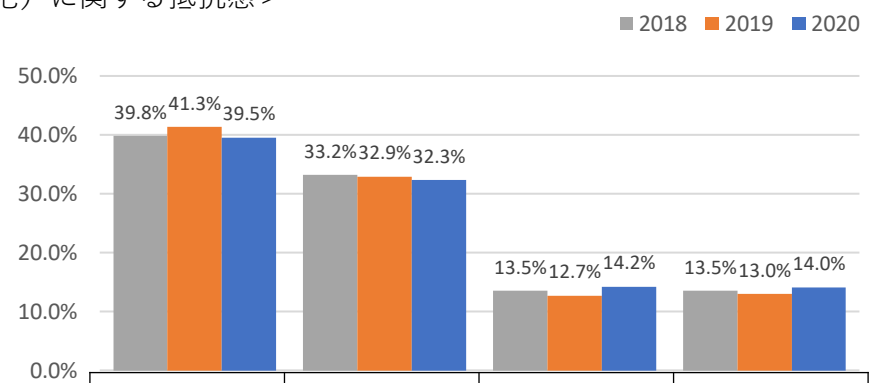
	（N＝）	家賃	交通の利便性がよい	周辺・生活環境がよい	間取り数・間取りプラン	日当たり・住宅の向き	住宅の構造が良い（耐震・免震・断熱・バリアフリー等）	住み慣れているエリア	住まいの広さ	宅建業者（不動産会社）・建築会社などのアフターサービス	その他
全体	24863	65.7%	46.3%	40.6%	27.3%	20.4%	10.3%	9.4%	9.0%	3.1%	4.4%
■性別											
男性	15397	60.9%	42.9%	37.7%	24.8%	19.1%	11.5%	10.9%	10.8%	3.7%	5.4%
女性	9214	74.3%	52.6%	45.7%	31.6%	22.8%	8.2%	7.1%	6.1%	2.2%	2.7%
その他	252	38.9%	24.6%	29.4%	21.0%	12.7%	12.3%	8.7%	9.9%	4.0%	6.3%
■年代											
20代	1589	64.0%	49.8%	48.1%	32.7%	22.6%	18.5%	17.0%	12.4%	5.7%	1.0%
30代	3294	71.0%	49.0%	47.8%	31.1%	20.2%	11.8%	13.4%	9.5%	4.0%	1.2%
40代	5552	66.9%	43.8%	42.4%	28.9%	20.1%	9.5%	10.4%	8.7%	3.5%	3.2%
50代	6748	65.0%	43.7%	37.9%	27.5%	19.1%	8.9%	8.9%	9.1%	3.0%	4.5%
60代以上	7680	63.4%	48.6%	36.9%	23.3%	21.4%	9.6%	6.0%	8.3%	2.0%	7.3%
■地域											
北海道	1117	70.5%	43.4%	34.7%	30.6%	20.6%	6.9%	6.3%	8.1%	2.6%	5.5%
東北	1313	70.4%	39.1%	39.8%	33.5%	19.2%	9.0%	6.8%	7.5%	2.7%	4.6%
関東	10647	59.7%	46.8%	38.6%	26.8%	23.6%	13.0%	12.4%	11.2%	3.8%	4.4%
中部	3918	71.1%	44.4%	41.7%	26.8%	19.4%	8.9%	6.8%	7.6%	2.8%	4.5%
近畿	4231	68.0%	51.5%	42.5%	24.8%	15.7%	8.2%	6.7%	7.2%	2.2%	4.4%
中国	1248	69.1%	44.0%	42.5%	26.6%	17.1%	7.5%	8.9%	7.5%	2.6%	4.0%
四国	612	70.9%	39.4%	44.4%	27.1%	19.1%	9.6%	6.9%	8.7%	4.2%	4.7%
九州・沖縄	1777	73.3%	46.1%	46.6%	31.3%	18.2%	7.4%	9.3%	6.3%	2.7%	3.5%

Q５．既存住宅（中古住宅）に抵抗はありますか？（１つ選択）

■「きれいであれば抵抗はない」39.5%（-1.8pt）
■「売買金額と状態のバランスを見て判断する」32.3%（-0.6pt）
■「まったく抵抗がない」、「どんな状態であろうと抵抗がある」 はほぼ同率

◆「まったく抵抗がない」が14.2%、「きれいであれば抵抗はない」が39.5%、あわせて53.7%と半数以上は抵抗感が薄い結果となった。
◆ 条件次第の「売買金額と状態のバランスを見て判断する」が32.3%。
◆「どんな状態であろうと抵抗がある」が14.0%、「まったく抵抗がない」が14.2%とほぼ同率の結果となった。
◆「売買金額と状態のバランスを見て判断する」は年々微減しており、抵抗感がより優先されている傾向にある。

＜2020年度　既存住宅（中古住宅）に関する抵抗感＞



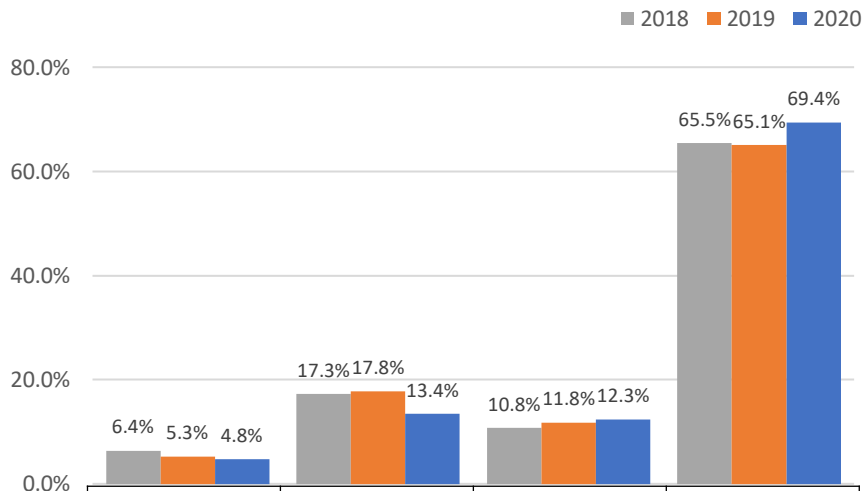
	（N＝）	きれいであれば抵抗はない	売買金額と状態のバランスを見て判断する	まったく抵抗がない	どんな状態であろうと抵抗がある
全体	24863	39.5%	32.3%	14.2%	14.0%
■性別					
男性	15397	39.6%	30.1%	17.1%	13.2%
女性	9214	39.6%	35.5%	9.6%	15.3%
その他	252	24.6%	43.3%	8.7%	23.4%
■年代					
20代	1589	40.5%	33.2%	18.8%	7.6%
30代	3294	41.1%	34.3%	14.6%	10.0%
40代	5552	39.7%	33.4%	14.2%	12.7%
50代	6748	38.9%	32.1%	14.3%	14.7%
60代以上	7680	38.9%	30.6%	13.1%	17.5%
■地域					
北海道	1117	40.2%	28.8%	15.9%	15.0%
東北	1313	37.1%	37.5%	11.0%	14.4%
関東	10647	38.5%	32.0%	17.2%	12.3%
中部	3918	39.7%	33.9%	10.0%	16.5%
近畿	4231	40.8%	31.1%	12.7%	15.4%
中国	1248	40.3%	33.3%	10.5%	15.9%
四国	612	35.9%	29.7%	15.2%	19.1%
九州・沖縄	1777	43.7%	31.5%	13.0%	11.9%

Ｑ６．「安心Ｒ住宅」を知っていますか？（１つ選択）

■「知っている」4.8％（-0.5pt）／「聞いたことはあるが内容は知らない」13.4％（-4.4pt）
■「聞いたことはないが興味はある」12.3％（+0.5pt）／「聞いたことがない」69.4％（+4.3pt）

◆「知っている」が4.8%。2018年度よりも1.6pt減少しており2年連続で低下している。
◆「聞いたことがない」は69.4%で過去3年間で最も高くなった。
◆「聞いたことはないが興味はある」が12.3%（+0.5pt）と増加傾向がみられる。
◆「知っている」、「聞いたことはあるが内容は知らない」ともに減少していることから認知率は低下傾向にあるといえる。

＜2020年度　安心R住宅の認知＞



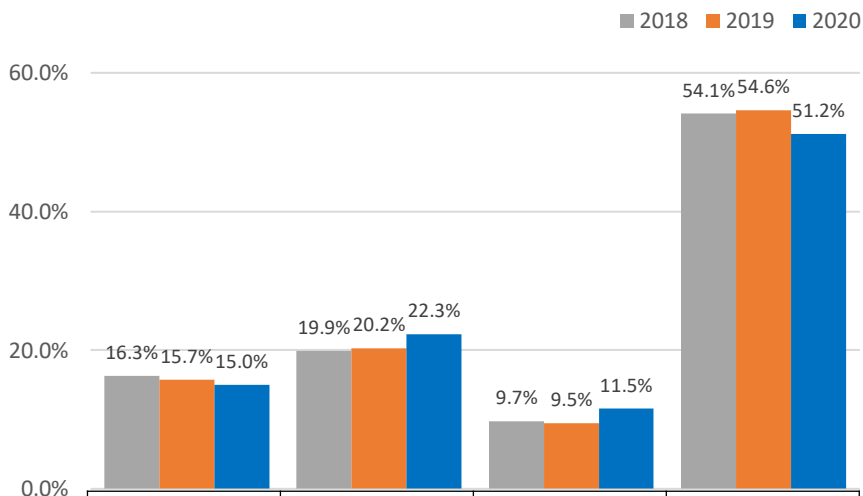
	（N＝）	知っている	聞いたことはあるが内容は知らない	聞いたことはないが興味はある	聞いたことがない
全体	24863	4.8%	13.4%	12.3%	69.4%
■性別					
男性	15397	4.9%	12.2%	13.3%	69.6%
女性	9214	4.1%	15.5%	10.8%	69.6%
その他	252	17.5%	14.3%	12.7%	55.6%
■年代					
20代	1589	5.5%	13.9%	25.2%	55.4%
30代	3294	5.3%	14.4%	20.6%	59.7%
40代	5552	5.5%	13.2%	13.3%	67.9%
50代	6748	4.4%	12.6%	10.6%	72.4%
60代以上	7680	4.1%	13.8%	7.0%	75.0%
■地域					
北海道	1117	8.0%	12.9%	7.8%	71.4%
東北	1313	5.6%	15.8%	10.9%	67.7%
関東	10647	4.3%	12.7%	16.4%	66.6%
中部	3918	4.6%	13.5%	8.7%	73.1%
近畿	4231	5.0%	14.2%	9.3%	71.5%
中国	1248	5.4%	13.9%	10.3%	70.4%
四国	612	2.8%	11.6%	9.5%	76.1%
九州・沖縄	1777	4.8%	14.6%	9.7%	70.8%

Ｑ７．「瑕疵保険」を知っていますか？（１つ選択）

■「知っている」15.0%（-0.7pt）／「聞いたことはあるが内容は知らない」22.3%（+2.1pt）
■「聞いたことはないが興味はある」11.5%（+2.0pt）／「聞いたことがない」51.2%（-3.4pt）

◆「知っている」が15.0%。2018年度よりも1.3pt減少し、2年連続で低下している。
◆「聞いたことがない」は51.2%で過去3年間で最も低くなった。
◆「聞いたことはあるが内容は知らない」は22.3%と、2018年と比べ2.4pt増加した。
◆「聞いたことはないが興味はある」は11.5%で過去3年間で最も高くなった。

＜2020年度　瑕疵保険の認知＞



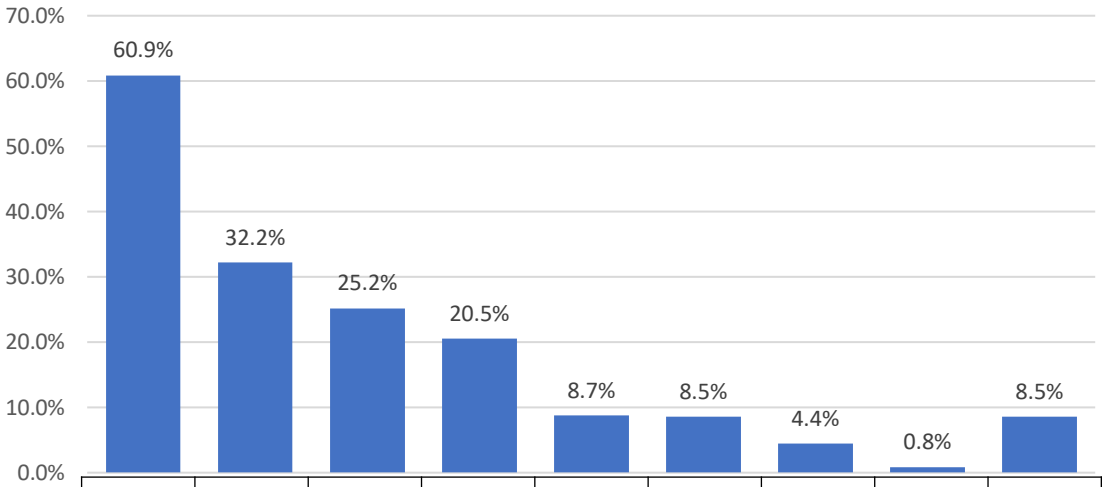
	（N＝）	知っている	聞いたことはあるが内容は知らない	聞いたことはないが興味はある	聞いたことがない
全体	24863	15.0%	22.3%	11.5%	51.2%
■性別					
男性	15397	16.6%	24.7%	13.1%	45.6%
女性	9214	12.2%	18.5%	8.9%	60.4%
その他	252	12.7%	17.5%	14.7%	55.2%
■年代					
20代	1589	10.3%	26.2%	21.8%	41.6%
30代	3294	13.4%	20.9%	17.1%	48.7%
40代	5552	13.9%	21.1%	12.2%	52.8%
50代	6748	13.8%	22.3%	11.0%	52.9%
60代以上	7680	18.4%	23.0%	7.1%	51.5%
■地域					
北海道	1117	18.6%	16.0%	7.3%	58.1%
東北	1313	14.9%	20.3%	10.9%	53.9%
関東	10647	13.9%	26.3%	15.6%	44.2%
中部	3918	16.3%	19.5%	7.4%	56.9%
近畿	4231	15.7%	20.5%	8.7%	55.2%
中国	1248	15.6%	18.2%	9.5%	56.7%
四国	612	11.8%	17.5%	8.3%	62.4%
九州・沖縄	1777	14.8%	19.2%	9.0%	57.0%

Q８．物件情報はどこから入手しますか？（３つまで選択可）

■ 物件情報入手経路 「インターネット」60.9%（-8.7pt）
■ 若年層 「インターネット・スマホアプリ」 ／ 高年齢層 「新聞媒体」

◆「インターネット」が60.9%と最も多く挙げられ、次いで「不動産店へ直接行く」が 32.2%、「新聞折込チラシ」が25.2%と続く。
◆「インターネット」では、性別では女性が男性よりも14%程度多く、20代～40代と50代以上で比べると、20代～40代の方が「インターネット」を利用していることが見てとれる。

＜2020年度　物件情報入手経路＞



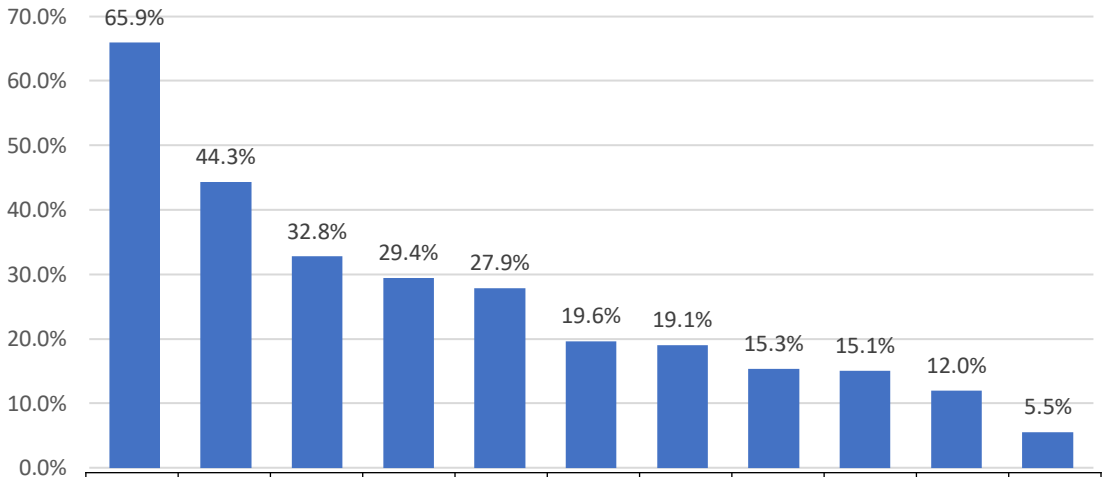
	（N＝）	インターネット	不動産店へ直接行く	新聞折込チラシ	不動産情報誌	新聞広告	スマホアプリ	テレビ広告	ラジオ広告	その他
全体	24863	60.9%	32.2%	25.2%	20.5%	8.7%	8.5%	4.4%	0.8%	8.5%
■性別										
男性	15397	55.8%	28.5%	25.0%	19.5%	10.1%	6.6%	5.1%	0.8%	9.4%
女性	9214	70.1%	38.5%	25.8%	22.3%	6.0%	11.8%	3.1%	0.6%	6.9%
その他	252	36.9%	21.4%	11.9%	13.9%	17.5%	4.8%	10.3%	8.7%	9.5%
■年代										
20代	1589	67.6%	27.1%	16.4%	20.2%	8.1%	29.3%	7.5%	0.6%	1.6%
30代	3294	71.6%	31.7%	20.4%	23.3%	7.0%	19.5%	4.9%	0.8%	3.1%
40代	5552	64.5%	31.8%	22.8%	20.8%	7.4%	8.8%	4.5%	1.0%	6.7%
50代	6748	58.7%	32.6%	23.3%	19.2%	6.9%	5.6%	4.2%	0.9%	9.8%
60代以上	7680	54.2%	33.4%	32.3%	20.3%	12.1%	1.8%	3.7%	0.7%	12.5%
■地域										
北海道	1117	61.9%	31.9%	24.0%	19.1%	12.1%	5.9%	3.0%	1.3%	9.8%
東北	1313	61.9%	32.6%	27.5%	23.4%	10.5%	8.2%	3.9%	1.8%	8.9%
関東	10647	58.0%	28.7%	21.3%	18.6%	8.3%	9.8%	5.9%	0.6%	8.1%
中部	3918	63.0%	34.0%	30.2%	21.1%	9.3%	7.8%	3.6%	0.7%	8.6%
近畿	4231	63.1%	34.7%	31.1%	20.5%	8.5%	7.3%	2.7%	1.0%	8.3%
中国	1248	60.3%	35.8%	26.0%	23.9%	8.1%	7.1%	3.0%	1.3%	9.1%
四国	612	61.1%	38.6%	23.7%	26.0%	7.2%	6.4%	3.9%	0.8%	9.6%
九州・沖縄	1777	66.9%	37.7%	21.9%	24.8%	7.4%	8.8%	3.7%	0.8%	9.2%

Ｑ９．物件情報の入手の際、基本情報以外に「あると便利」な情報はなんですか？
（複数選択可）

■「物件の写真」65.9％(-9.0pt)／「周辺物件の相場」44.3％（+2.9pt）／
■ 本調査より追加した回答選択肢「物件紹介の動画」が32.8％と回答が3番目に多かった
■「物件の写真」が性別、年代、地域別全てにおいて1位

◆「物件の写真」が65.9％と最も多く挙げられ、「周辺物件の相場」が44.3%、「物件紹介の動画」が32.8％と続き、物件の写真や動画といった視覚的情報や、周辺物件の相場が求められている傾向にある。
◆若年層ほど、選択する項目が多い傾向にあり、情報を多く求めていることがうかがえる。

＜2020年度　物件情報の入手の際、基本情報以外に「あると便利」な情報＞



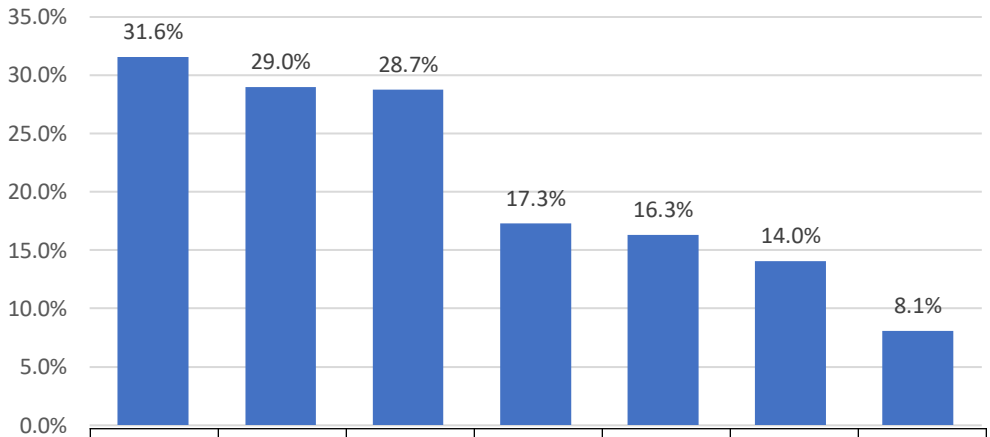
	（N＝）	物件の写真	周辺物件の相場	物件紹介の動画	エリアの年齢層や世帯層	物件周辺の防災情報	子育て・教育環境以外の街の環境情報	物件周辺の子育て・教育環境	VRなど物件をリアルに体験できるサービス	宅建業者（不動産会社）のプロフィールなど	引っ越しのノウハウ	その他
全体	24863	65.9%	44.3%	32.8%	29.4%	27.9%	19.6%	19.1%	15.3%	15.1%	12.0%	5.5%
■性別												
男性	15397	62.6%	46.4%	31.6%	27.3%	27.4%	19.1%	18.1%	15.0%	15.6%	12.1%	6.5%
女性	9214	72.4%	41.1%	35.3%	33.2%	28.9%	20.8%	20.9%	16.1%	14.3%	11.7%	3.9%
その他	252	37.3%	29.8%	12.3%	18.7%	20.6%	13.5%	11.9%	9.1%	9.1%	11.1%	4.8%
■年代												
20代	1589	72.3%	49.2%	45.2%	40.7%	34.3%	33.5%	35.7%	23.6%	22.7%	19.4%	2.0%
30代	3294	70.9%	45.4%	36.9%	36.5%	32.7%	27.7%	32.8%	20.0%	17.5%	17.8%	2.3%
40代	5552	67.6%	42.6%	32.5%	29.6%	26.7%	21.2%	22.0%	15.5%	14.4%	14.0%	4.0%
50代	6748	65.5%	43.2%	31.1%	27.3%	25.2%	16.8%	14.8%	15.2%	14.1%	11.6%	6.6%
60代以上	7680	61.7%	45.0%	30.0%	25.8%	27.7%	14.7%	11.4%	11.7%	13.8%	6.8%	7.8%
■地域												
北海道	1117	67.7%	38.1%	29.5%	24.8%	20.4%	13.3%	13.4%	10.6%	11.4%	11.3%	6.6%
東北	1313	66.0%	42.5%	33.4%	26.4%	26.6%	17.1%	17.7%	12.7%	13.9%	10.5%	5.7%
関東	10647	65.4%	47.4%	35.6%	31.8%	32.0%	23.3%	22.3%	18.6%	17.5%	14.7%	5.5%
中部	3918	65.2%	42.2%	30.5%	27.6%	25.0%	16.0%	16.1%	13.2%	12.8%	9.7%	5.6%
近畿	4231	65.5%	43.0%	30.0%	29.0%	25.3%	17.3%	16.3%	13.0%	13.6%	9.4%	5.0%
中国	1248	66.3%	42.2%	28.8%	26.1%	25.1%	16.7%	17.0%	12.0%	13.6%	10.4%	4.9%
四国	612	66.3%	37.4%	29.1%	26.8%	23.2%	20.3%	19.9%	12.3%	13.4%	11.6%	6.9%
九州・沖縄	1777	70.2%	42.4%	33.4%	28.5%	25.0%	18.8%	18.3%	14.1%	13.6%	9.4%	5.6%

Ｑ１０．あなたの住まいに対する考えに近いものをお答えください。（複数選択可）

■「田舎での生活など自然のある住環境が良い」31.6％ （＋1.1pt）
■「親世帯と子世帯が近い距離で暮らせる住環境が良い」29.0％（-3.1pt）
■「好きなときに転居しやすい住環境が良い」28.7％ （＋0.3pt）

◆「田舎での生活など自然のある住環境が良い」が31.6％と最も多く挙げられ、次いで「親世帯と子世帯が近い距離で暮らせる住環境が良い」が29.0％と続き、前年度から順位が逆転。
◆「好きなときに転居しやすい住環境が良い」が28.7％。年代別で見ると20代は60代以上の2倍越えとなった。

＜2020年度　住まいに対する考え＞



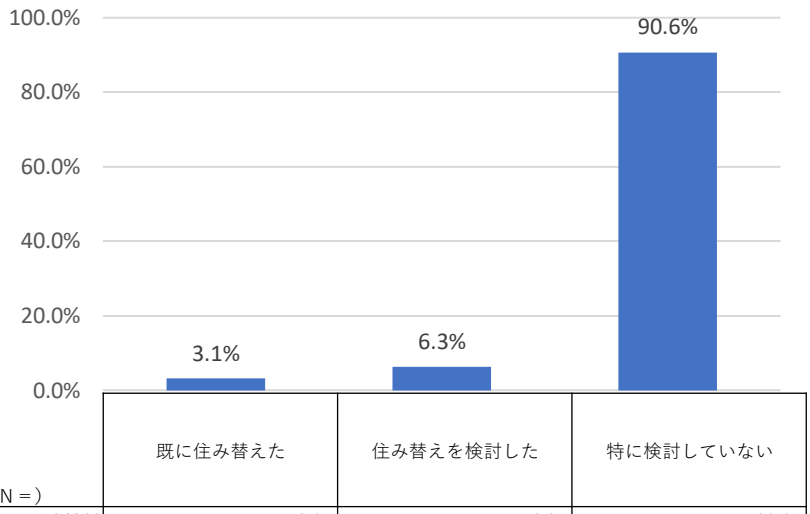
	（N＝）	田舎での生活など自然のある住環境が良い	親世帯と子世帯が近い距離で暮らせる住環境が良い	好きなときに転居しやすい住環境が良い	タワーマンションのような都市型の住環境が良い	家具付きや、インテリアの定額制サービスを利用した住環境が良い	家族向けシェアハウスなど新たな住環境が良い	その他
全体	24863	31.6%	29.0%	28.7%	17.3%	16.3%	14.0%	8.1%
■性別								
男性	15397	34.9%	27.3%	27.4%	18.9%	17.3%	15.4%	8.2%
女性	9214	26.3%	31.9%	31.0%	14.8%	14.7%	11.7%	7.8%
その他	252	22.2%	21.8%	24.6%	9.9%	16.7%	16.3%	8.7%
■年代								
20代	1589	34.6%	30.8%	42.7%	29.8%	22.0%	25.0%	2.6%
30代	3294	34.1%	31.8%	38.6%	21.7%	17.7%	19.3%	3.3%
40代	5552	30.1%	28.4%	31.9%	17.4%	17.3%	15.8%	6.8%
50代	6748	30.0%	25.3%	27.7%	16.6%	16.3%	12.4%	10.5%
60代以上	7680	32.3%	31.0%	20.2%	13.3%	13.9%	9.7%	10.0%
■地域								
北海道	1117	27.9%	25.3%	26.7%	16.7%	14.0%	10.6%	8.7%
東北	1313	36.7%	27.5%	24.8%	12.4%	14.7%	13.1%	6.9%
関東	10647	30.7%	30.0%	32.2%	20.9%	19.3%	18.0%	8.6%
中部	3918	35.3%	29.8%	24.4%	12.5%	15.2%	10.7%	6.8%
近畿	4231	26.6%	27.9%	28.1%	16.9%	12.8%	11.6%	8.7%
中国	1248	36.0%	28.5%	25.6%	12.5%	13.9%	10.2%	7.1%
四国	612	41.8%	30.2%	23.4%	10.1%	13.1%	8.3%	7.4%
九州・沖縄	1777	32.0%	27.1%	27.3%	16.8%	14.5%	11.3%	7.6%

Ｑ１１．「新型コロナウイルス」の影響により、今後働き方が変わることなどを視野に入れ、住み替えを検討または実施しましたか？（１つ選択）

■「既に住み替えた」「住み替えを検討した」が9.4％ で、全体の約1割。
■ 年代別では「既に住み替えた」は40代が3.8％で最多。
■「住み替えを検討した」は30代が13.7％で最多となった。

◆ 若い年代ほど「住み替えを検討した」が割合が多い
◆ 東北では「既に住み替えた」が4.8％で地域別で最多。
◆ 北海道と近畿、九州・沖縄が「住み替えを検討した」割合が高い。

＜2020年度　「新型コロナウイルス」の影響による、住み替えの検討・実施＞



	（N＝）	既に住み替えた	住み替えを検討した	特に検討していない
全体	24863	3.1%	6.3%	90.6%
■性別				
男性	15397	2.9%	5.2%	91.9%
女性	9214	3.0%	7.9%	89.2%
その他	252	21.0%	13.9%	65.1%
■年代				
20代	1589	3.2%	13.7%	83.1%
30代	3294	3.6%	10.5%	85.9%
40代	5552	3.8%	6.6%	89.5%
50代	6748	3.1%	5.1%	91.8%
60代以上	7680	2.3%	3.7%	94.0%
■地域				
北海道	1117	2.8%	7.9%	89.3%
東北	1313	4.8%	5.7%	89.5%
関東	10647	3.1%	6.1%	90.7%
中部	3918	2.7%	4.9%	92.4%
近畿	4231	3.0%	7.5%	89.5%
中国	1248	3.6%	6.2%	90.2%
四国	612	2.5%	4.6%	93.0%
九州・沖縄	1777	2.9%	7.0%	90.1%

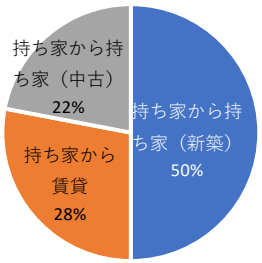
Ｑ１１－Ａ．住み替えを検討・実施された居住形態はどれですか？（１つ選択）
（住み替えを検討・実施した人のみ）

■「持ち家から持ち家（新築）」25.1%
■「新型コロナウイルス」の影響により7割近くが持ち家（新築・中古）への住み替えを検討・実施

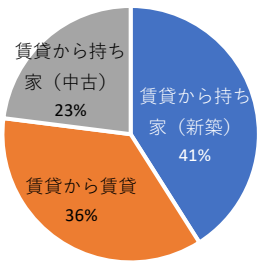
◆ 男性は「持ち家から持ち家（新築）」が最多なのに対して、女性は「賃貸から賃貸」が最多。
◆ 九州・沖縄を除くすべて位の地域で「持ち家から持ち家（新築）」が最多。
◆ 九州・沖縄では「賃貸から持ち家（新築）」が28.4％で最多。

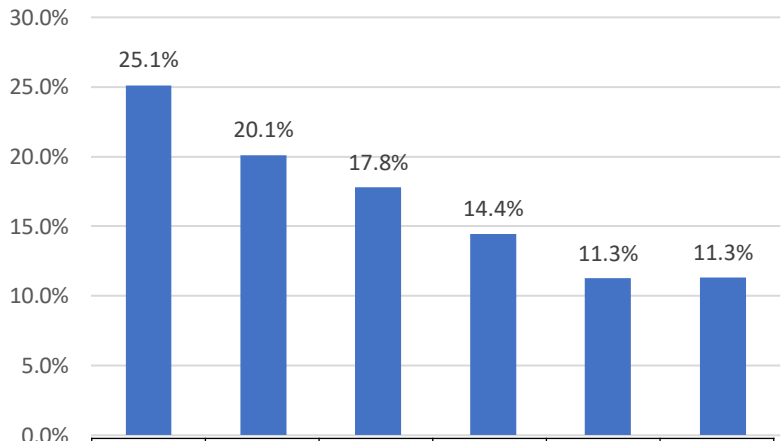
＜2020年度　住み替えを検討・実施した居住形態＞

持ち家からの住み替え



賃貸からの住み替え





	（Ｎ＝）	持ち家から持ち家（新築）	賃貸から持ち家（新築）	賃貸から賃貸	持ち家から賃貸	持ち家から持ち家（中古）	賃貸から持ち家（中古）
全体	2328	25.1%	20.1%	17.8%	14.4%	11.3%	11.3%
■性別							
男性	1242	30.6%	17.0%	13.3%	17.0%	11.7%	10.5%
女性	998	19.5%	23.5%	23.9%	10.2%	11.2%	11.5%
その他	88	11.4%	25.0%	11.4%	26.1%	5.7%	20.5%
■年代							
20代	269	16.0%	25.7%	31.2%	10.4%	4.5%	12.3%
30代	465	17.2%	24.9%	23.2%	10.8%	10.5%	13.3%
40代	581	23.2%	19.1%	16.4%	19.3%	10.0%	12.0%
50代	552	28.1%	20.1%	15.2%	14.9%	12.3%	9.4%
60代以上	461	37.3%	13.2%	9.3%	13.9%	16.3%	10.0%
■地域							
北海道	119	38.7%	12.6%	17.6%	8.4%	13.4%	9.2%
東北	138	25.4%	19.6%	14.5%	20.3%	10.9%	9.4%
関東	988	22.8%	21.2%	20.4%	12.8%	10.4%	12.4%
中部	297	27.3%	20.9%	15.2%	16.5%	11.4%	8.8%
近畿	445	29.0%	15.7%	15.7%	16.4%	12.8%	10.3%
中国	122	24.6%	23.0%	13.1%	14.8%	10.7%	13.9%
四国	43	23.3%	16.3%	23.3%	16.3%	14.0%	7.0%
九州・沖縄	176	16.5%	28.4%	17.0%	14.2%	10.2%	13.6%

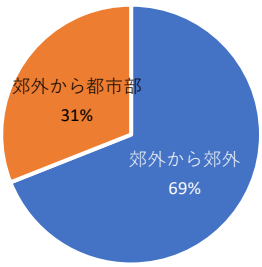
Ｑ１１－Ｂ．住み替えを検討・実施された地域はどこですか？（１つ選択）
（住み替えを検討・実施した人のみ）

■「郊外から郊外」36.0%／「都市部から都市部」30.6%
■「郊外から都市部」は年代が高いほど割合が高い傾向

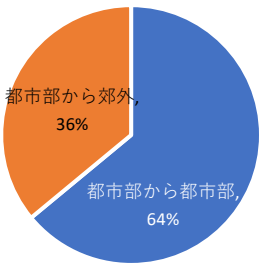
◆ 20代、30代は「都市部から郊外」が2割以上と他の年代より高いことが見受けられる。
◆ 東北と関東のみ「都市部から都市部」が「郊外から郊外」を上回る。

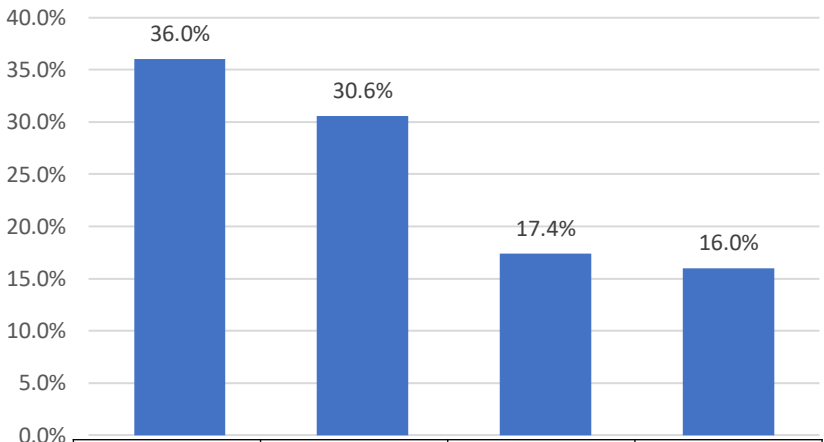
＜2020年度　住み替えを検討・実施した地域＞

郊外からの住み替え



都市部からの住み替え





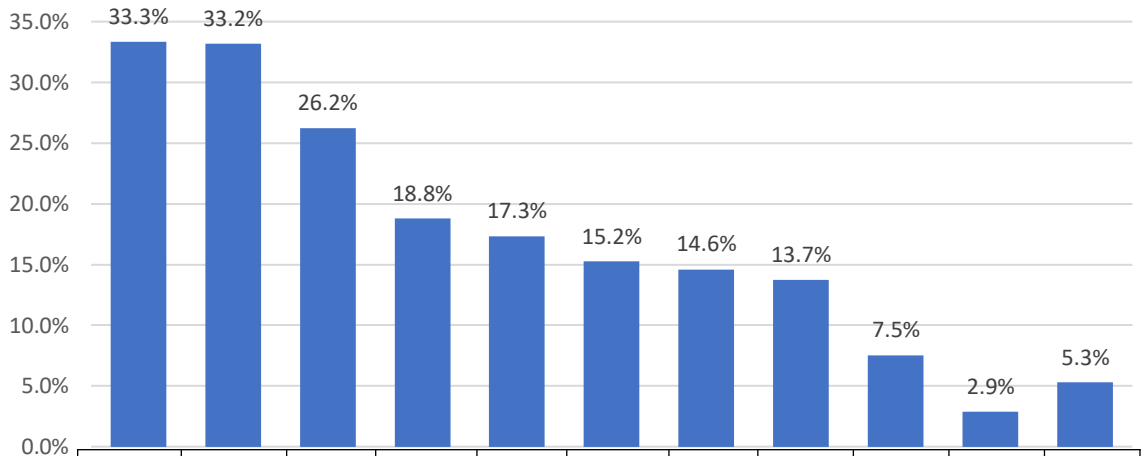
	（N＝）	郊外から郊外	都市部から都市部	都市部から郊外	郊外から都市部
全体	2328	36.0%	30.6%	17.4%	16.0%
■性別					
男性	1242	37.4%	29.3%	16.2%	17.1%
女性	998	36.0%	30.6%	18.8%	14.6%
その他	88	17.0%	48.9%	18.2%	15.9%
■年代					
20代	269	43.5%	21.9%	21.6%	13.0%
30代	465	35.7%	28.6%	20.2%	15.5%
40代	581	34.3%	34.6%	15.1%	16.0%
50代	552	35.7%	31.9%	16.1%	16.3%
60代以上	461	34.7%	31.0%	16.5%	17.8%
■地域					
北海道	119	41.2%	29.4%	12.6%	16.8%
東北	138	27.5%	29.7%	18.1%	24.6%
関東	988	32.5%	34.1%	20.3%	13.1%
中部	297	44.1%	23.6%	14.1%	18.2%
近畿	445	38.0%	29.4%	16.6%	16.0%
中国	122	37.7%	27.0%	17.2%	18.0%
四国	43	53.5%	18.6%	9.3%	18.6%
九州・沖縄	176	35.2%	32.4%	13.1%	19.3%

Ｑ１１－Ｃ．住み替えを検討・実施された理由(重視された点)はなんですか？（３つまで選択）
（住み替えを検討・実施した人のみ）

■「最寄りの駅からの距離」33.3%、年代別では60代以上が最多
■ 長期的な経済リスクを考慮「ローンや賃料等、住宅費を抑えること」33.2%

◆ 「最寄駅からの距離」と「ローンや賃料等、住居費を抑えること」がほぼ同率。
◆ 女性は「ローンや賃料等、住居費を抑えること」が37.0%で最多。男性を上回る。

＜2020年度　住み替えを検討・実施した重視点＞



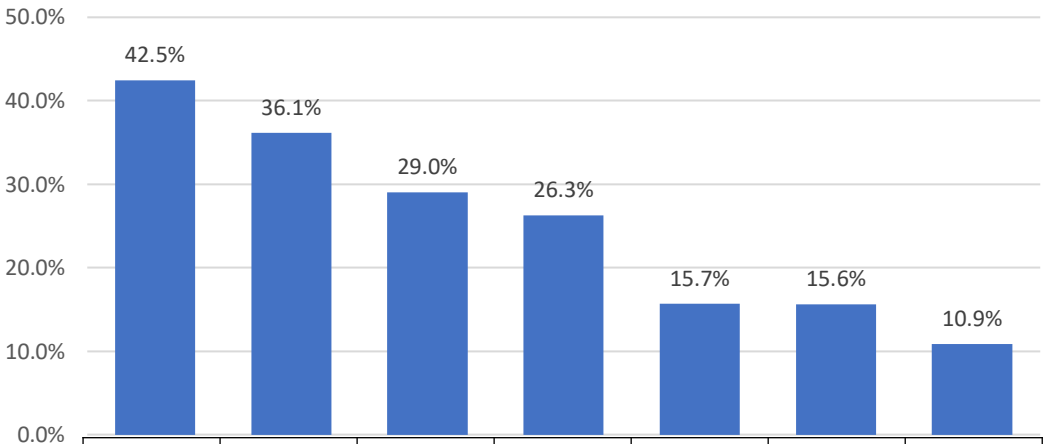
	（N＝）	最寄りの駅からの距離	ローンや賃料等、住宅費を抑えること	通勤の利便性	リビングの広さ	周辺に商業施設が充実していること	子育て環境	個室数の多さ	周辺に公園や緑地があること	人口密度が低い地域であること	シェアオフィス、コワーキングスペースが近くにあること	その他
全体	2328	33.3%	33.2%	26.2%	18.8%	17.3%	15.2%	14.6%	13.7%	7.5%	2.9%	5.3%
■性別												
男性	1242	36.3%	30.8%	24.4%	18.9%	17.6%	12.4%	11.8%	14.2%	6.8%	2.3%	4.5%
女性	998	31.7%	37.0%	30.1%	18.6%	17.5%	19.6%	18.2%	14.1%	8.4%	2.6%	6.4%
その他	88	10.2%	23.9%	9.1%	18.2%	10.2%	5.7%	13.6%	3.4%	6.8%	13.6%	3.4%
■年代												
20代	269	36.4%	36.1%	30.9%	20.1%	14.1%	25.3%	18.2%	14.1%	11.5%	5.2%	4.8%
30代	465	31.4%	40.4%	33.1%	17.2%	12.9%	29.9%	19.4%	13.5%	7.7%	2.8%	3.9%
40代	581	26.9%	38.2%	28.1%	18.6%	14.6%	13.1%	13.1%	9.6%	6.7%	1.9%	4.8%
50代	552	33.0%	32.2%	23.6%	17.9%	17.6%	8.5%	11.8%	13.6%	6.0%	3.3%	5.4%
60代以上	461	42.1%	18.9%	17.6%	20.8%	26.7%	5.4%	13.0%	19.1%	7.8%	2.4%	7.4%
■地域												
北海道	119	42.0%	31.9%	19.3%	18.5%	16.0%	6.7%	12.6%	7.6%	6.7%	3.4%	1.7%
東北	138	15.2%	37.7%	18.8%	13.0%	14.5%	14.5%	14.5%	9.4%	4.3%	0.7%	5.8%
関東	988	36.7%	33.5%	25.5%	19.2%	16.2%	14.3%	15.5%	14.7%	8.3%	2.8%	5.5%
中部	297	27.6%	36.0%	27.9%	19.5%	15.8%	18.9%	14.8%	14.5%	7.7%	3.4%	3.4%
近畿	445	38.9%	28.1%	28.8%	17.8%	18.2%	12.1%	12.1%	15.1%	7.6%	4.0%	5.2%
中国	122	25.4%	38.5%	30.3%	15.6%	22.1%	22.1%	13.1%	13.1%	6.6%	2.5%	7.4%
四国	43	9.3%	30.2%	20.9%	30.2%	20.9%	23.3%	16.3%	2.3%	11.6%	0.0%	11.6%
九州・沖縄	176	29.5%	33.5%	30.1%	21.6%	22.7%	22.2%	17.6%	14.8%	5.1%	1.7%	6.8%

Ｑ１２．「新型コロナウイルス」の影響により、今後不動産店に対して最も期待するサービスはなんですか？（３つまで選択可）

■「非接触で内見ができるセルフ内見」42.5%／「リモートによる遠隔の物件案内」36.1%
■ 非接触・リモート・オンラインなどによる物件案内への期待が上位を占める

◆ 女性の50.1%、過半数が「非接触で内見ができるセルフ内見」と回答。
◆「契約書類などの電子化」は20代は47.1%に対して60代は15.7%と約3倍の開き。

＜2020年度　新型コロナウイルスの影響により不動産店に期待するサービス＞



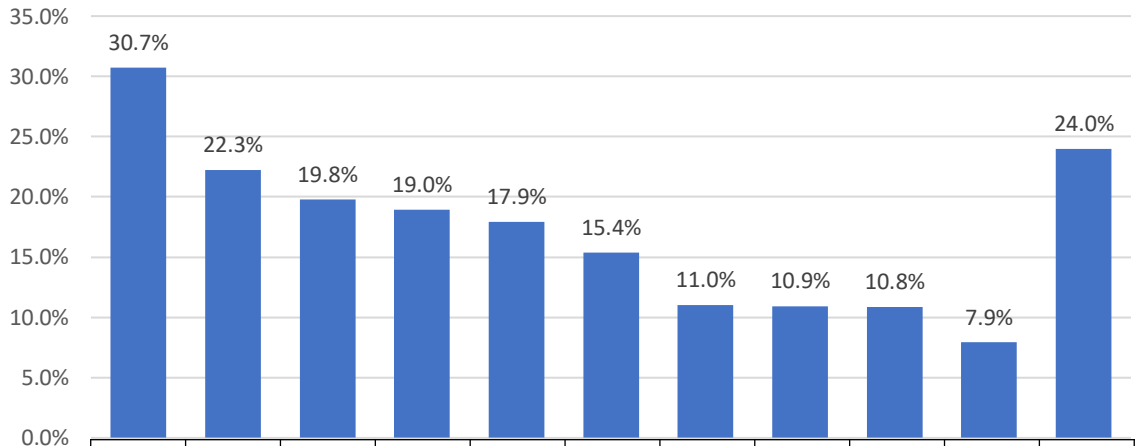
	（N＝）	非接触で内見ができるセルフ内見	リモートによる遠隔の物件案内	VRによるオンライン内見	契約書類などの電子化	オンラインによる「重要事項説明」【IT重説】	チャットやWeb対話など、オンラインツールによる対応	その他
全体	24863	42.5%	36.1%	29.0%	26.3%	15.7%	15.6%	10.9%
■性別								
男性	15397	38.1%	37.4%	28.9%	26.9%	17.2%	15.2%	12.2%
女性	9214	50.1%	34.3%	29.5%	25.3%	13.1%	16.2%	8.6%
その他	252	27.8%	29.0%	18.7%	20.2%	17.1%	17.1%	9.5%
■年代								
20代	1589	45.1%	45.8%	39.3%	47.1%	15.7%	31.2%	2.0%
30代	3294	47.7%	41.8%	36.9%	39.4%	14.7%	22.6%	4.0%
40代	5552	43.3%	35.1%	28.5%	29.1%	15.9%	18.3%	8.5%
50代	6748	39.8%	34.2%	27.7%	24.7%	14.8%	13.9%	12.0%
60代以上	7680	41.4%	34.2%	25.0%	15.7%	16.7%	9.1%	16.4%
■地域								
北海道	1117	44.9%	31.7%	24.9%	19.4%	16.9%	11.4%	13.2%
東北	1313	47.8%	34.7%	27.1%	23.3%	14.1%	14.0%	10.0%
関東	10647	40.0%	39.9%	31.4%	32.1%	17.4%	19.5%	9.6%
中部	3918	44.2%	34.4%	28.8%	21.6%	14.5%	12.1%	11.3%
近畿	4231	41.7%	32.5%	26.7%	21.2%	14.6%	12.8%	12.6%
中国	1248	44.6%	31.3%	25.9%	24.2%	15.4%	13.3%	11.1%
四国	612	44.6%	35.9%	27.0%	21.9%	11.3%	12.4%	13.2%
九州・沖縄	1777	46.9%	33.5%	27.6%	23.2%	12.8%	13.5%	11.9%

Ｑ１３．「新型コロナウイルス」の影響により、住まいの設備で導入を検討・実施したものはなんですか？（複数選択可）

■「インターネット（Wi-Fi）環境」30.7%
■ 若年層ほど導入検討・実施率が高い傾向

◆「インターネット（Wi-Fi）環境」が30.7%で最多。性別、年代、地域の全てにおいても最多。
◆「空気清浄機」、「宅配ボックス」、「エアコンなどの空調」、「換気設備」と続き、空調・換気設置への関心の高さがうかがえる。
◆テレワークの普及等により、若年層ほど「インターネット(Wi-Fi)環境」設備の導入検討・実施率が高い傾向。

＜2020年度　新型コロナウイルスの影響により導入を検討・実施した住まいの設備＞



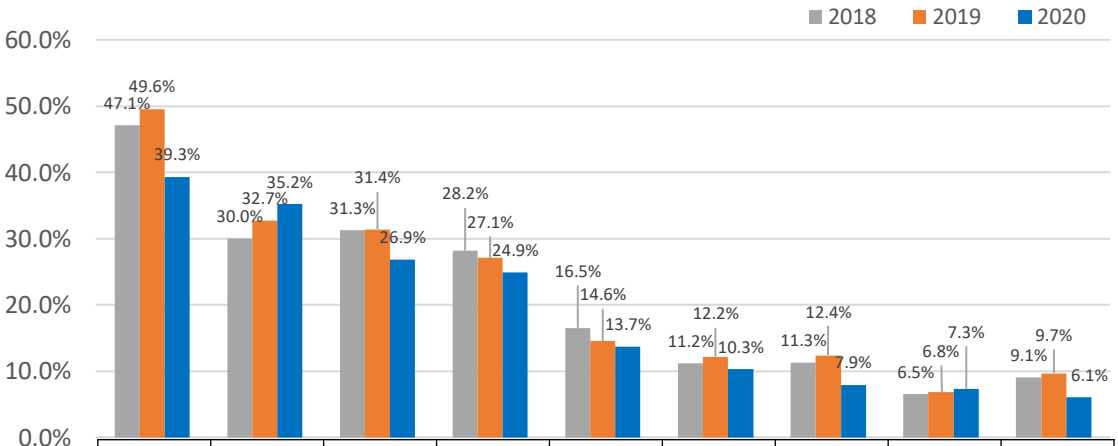
	（N＝）	インターネット（Wi-Fi）環境	空気清浄機	宅配ボックス	エアコンなどの空調	換気設備	パソコンやモニター、プリンターなどの機器	非接触設備（タッチレス水栓、キーレス玄関扉）	仕事用のデスクや椅子	太陽光発電・蓄電池システム	パーテーション	その他
全体	24863	30.7%	22.3%	19.8%	19.0%	17.9%	15.4%	11.0%	10.9%	10.8%	7.9%	24.0%
■性別												
男性	15397	31.8%	22.0%	19.1%	20.6%	19.9%	17.2%	12.5%	12.1%	13.5%	10.5%	23.8%
女性	9214	29.2%	22.8%	21.0%	16.3%	14.7%	12.5%	8.5%	8.8%	6.5%	3.7%	24.7%
その他	252	19.4%	16.7%	15.9%	14.7%	16.7%	9.9%	12.3%	13.1%	8.7%	6.7%	13.9%
■年代												
20代	1589	43.7%	35.3%	36.0%	27.5%	24.7%	27.5%	21.7%	24.1%	19.3%	14.9%	7.6%
30代	3294	36.2%	31.0%	30.6%	20.6%	20.0%	19.9%	14.7%	17.7%	13.1%	10.2%	11.7%
40代	5552	32.5%	21.3%	20.9%	18.8%	18.1%	15.9%	11.0%	12.2%	10.4%	8.9%	20.7%
50代	6748	29.3%	18.6%	17.2%	17.8%	16.1%	14.0%	9.9%	10.6%	9.9%	8.0%	26.5%
60代以上	7680	25.7%	19.7%	13.2%	17.7%	17.0%	11.8%	8.2%	4.6%	9.3%	4.7%	32.9%
■地域												
北海道	1117	28.1%	18.8%	15.5%	14.1%	15.4%	9.8%	6.6%	5.2%	7.9%	5.2%	29.6%
東北	1313	27.3%	21.9%	17.0%	20.2%	17.3%	11.3%	9.6%	5.7%	7.7%	3.6%	24.8%
関東	10647	33.1%	24.0%	23.3%	22.4%	21.8%	19.8%	15.4%	16.4%	14.8%	12.8%	21.5%
中部	3918	28.6%	20.8%	18.3%	16.8%	15.1%	12.6%	7.7%	7.2%	8.3%	4.5%	25.4%
近畿	4231	28.8%	20.6%	16.2%	15.6%	14.2%	12.6%	7.6%	7.1%	7.4%	4.2%	26.4%
中国	1248	28.8%	20.1%	15.9%	16.2%	14.4%	12.7%	5.8%	6.7%	7.5%	3.7%	26.0%
四国	612	33.0%	23.2%	17.2%	17.2%	14.2%	11.8%	9.5%	7.0%	9.5%	4.6%	22.5%
九州・沖縄	1777	30.2%	22.7%	18.5%	15.8%	15.3%	11.2%	8.1%	7.1%	7.7%	4.3%	25.6%

Ｑ１４．天災に対する住まいの意識について当てはまるものを選択してください。
（３つまで選択可）

■「築年数や構造（免震・耐震）について考えるようになった」39.3%（-10.3pt）
■ リスクが身近に「緊急避難場所や防災マップ・ハザードマップを意識するようになった」35.2%（+2.5pt）

◆「築年数や構造（免震・耐震）について考えるようになった」が39.3%と最も多く挙げられたが、前年度より-10.3ポイントと大幅に減少。
◆「緊急避難場所や防災マップ・ハザードマップを意識するようになった」が35.2%で前年度と比べ2.5pt増。特に女性の意識が高く、上位2つの差はわずか0.7%。

＜2020年度　天災に関する住まいの意識＞



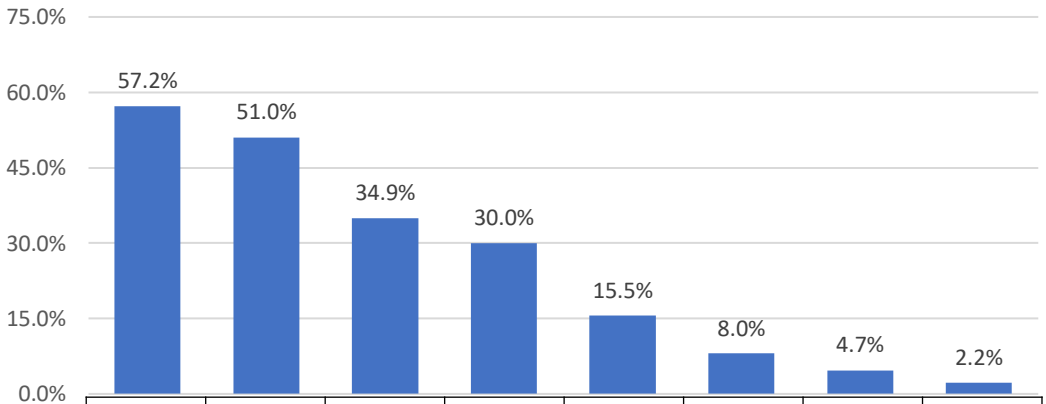
	（N＝）	築年数や構造（免震・耐震）について考えるようになった	緊急避難場所や防災マップ・ハザードマップを意識するようになった	地盤などの状況を意識するようになった	防災グッズを家に用意するようになった	冷蔵庫や家具などの防振対策をするようになった	学校や勤務先から帰宅経路について意識するようになった	保険の加入や見直しを行った	近隣とのコミュニケーションを重要視するようになった	その他
全体	24863	39.3%	35.2%	26.9%	24.9%	13.7%	10.3%	7.9%	7.3%	6.1%
■性別										
男性	15397	37.4%	31.2%	25.4%	21.6%	13.6%	9.4%	7.6%	8.0%	6.9%
女性	9214	42.9%	42.2%	29.7%	30.6%	14.0%	11.8%	8.3%	6.2%	4.6%
その他	252	24.2%	27.0%	16.7%	23.4%	11.1%	8.3%	12.7%	9.9%	8.3%
■年代										
20代	1589	41.4%	36.2%	28.8%	20.3%	16.0%	19.1%	8.2%	8.2%	1.7%
30代	3294	43.0%	41.4%	30.6%	25.9%	15.1%	16.7%	8.0%	7.6%	2.7%
40代	5552	36.4%	34.6%	26.2%	24.8%	12.5%	12.5%	6.8%	6.7%	5.9%
50代	6748	35.9%	31.8%	24.2%	23.7%	12.1%	9.5%	7.0%	6.4%	7.7%
60代以上	7680	42.4%	35.7%	27.7%	26.6%	14.9%	4.8%	9.4%	8.4%	7.1%
■地域										
北海道	1117	34.4%	31.9%	28.3%	30.0%	14.5%	6.5%	8.2%	4.8%	8.8%
東北	1313	39.9%	40.1%	29.9%	25.1%	15.2%	10.4%	9.5%	6.8%	5.9%
関東	10647	35.7%	33.3%	26.7%	23.4%	13.5%	11.5%	6.1%	8.4%	5.4%
中部	3918	41.8%	36.3%	26.7%	27.6%	13.9%	9.7%	9.6%	7.0%	6.5%
近畿	4231	43.6%	35.5%	26.5%	24.3%	14.1%	9.4%	8.6%	6.5%	6.0%
中国	1248	41.4%	40.9%	25.6%	24.9%	10.8%	9.1%	8.8%	6.3%	6.9%
四国	612	42.0%	33.3%	27.8%	26.6%	12.7%	10.5%	10.1%	7.5%	8.0%
九州・沖縄	1777	45.4%	39.0%	26.7%	25.8%	14.1%	9.2%	10.6%	6.5%	6.2%

Ｑ１５．住まい選びの際、天災への対策として重要視するポイントはなんですか？
（３つまで選択可）

■「構造（免震・耐震性）」57.2%／「立地（地盤の強度）」51.0% ／ 「築年数」34.9%
■地震への対策を重要視されている傾向

◆「構造（免震・耐震性）」と「立地（地盤の強度）」が半数を超える結果となった。
◆「周辺施設（広域避難場所等）」は60代以上が19.8%で最多。「太陽光発電・蓄電池システム」は20代が11.2%で最多となった。
◆「太陽光発電」と「雨水タンク」の設備面では男性が女性の回答を上回った。

＜2020年度　住まい選びで天災への対策として重要視するポイント＞



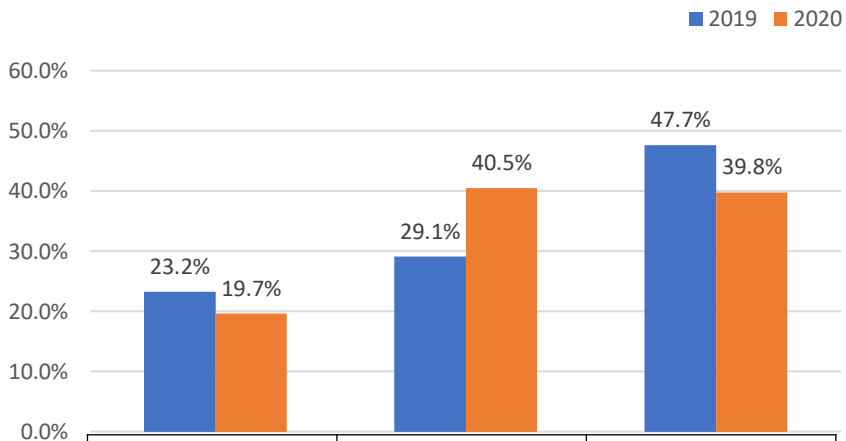
	（N＝）	構造（免震・耐震性）	立地（地盤の強度）	築年数	立地（市町村が公表しているハザードマップ）	周辺施設（広域避難所等）	太陽光発電・蓄電池システム	雨水タンク	その他
全体	24863	57.2%	51.0%	34.9%	30.0%	15.5%	8.0%	4.7%	2.2%
■性別									
男性	15397	52.9%	47.3%	32.3%	28.3%	14.3%	9.2%	4.7%	2.5%
女性	9214	65.3%	57.9%	39.8%	33.0%	17.7%	5.9%	4.5%	1.6%
その他	252	28.2%	30.6%	20.2%	23.0%	12.3%	15.1%	12.7%	10.3%
■年代									
20代	1589	54.6%	44.3%	39.6%	32.5%	13.0%	11.2%	3.8%	0.6%
30代	3294	58.7%	51.1%	39.7%	33.7%	13.7%	8.9%	4.1%	1.3%
40代	5552	52.9%	49.5%	36.0%	29.4%	13.5%	8.6%	5.4%	2.4%
50代	6748	53.9%	48.3%	33.7%	27.8%	13.9%	7.5%	5.4%	2.8%
60代以上	7680	63.2%	56.0%	32.3%	30.2%	19.8%	7.0%	3.9%	2.4%
■地域									
北海道	1117	54.8%	51.9%	35.5%	24.4%	19.7%	6.3%	5.2%	3.8%
東北	1313	60.2%	57.2%	35.8%	33.1%	16.8%	7.5%	5.0%	2.4%
関東	10647	52.7%	48.9%	32.9%	30.1%	13.5%	9.2%	4.2%	2.0%
中部	3918	62.6%	52.5%	35.5%	29.9%	16.5%	7.5%	5.3%	2.3%
近畿	4231	60.6%	52.1%	36.8%	29.6%	16.6%	6.6%	5.0%	2.0%
中国	1248	57.3%	51.5%	35.0%	33.9%	17.6%	7.2%	5.5%	2.4%
四国	612	60.3%	49.0%	37.3%	28.9%	15.2%	8.7%	5.2%	3.1%
九州・沖縄	1777	62.7%	53.7%	40.1%	29.6%	18.2%	7.4%	3.8%	2.3%

Ｑ１６．これからの住まいでライフプランに合わせて転居や住み替えを検討したいと思いますか？（１つ選択）

■「今はわからない」39.8%（-7.9pt）
■「検討したい」19.7%（-3.5pt）／「検討しない」40.5%（+11.4pt）

◆「検討しない」が40.5%と最も多く、「検討したい」は全体の2割程度。
◆「検討したい」年代では20代が54.9%で半数以上、エリアでは「関東」が28.7%で最多。
◆ 年代が高くなるにつれて「検討しない」が多く、30代~50代は「今は分からない」がほぼ同率で多い傾向。
◆ 2019年度と比べて「検討しない」が11.4pt増加。「検討したい」は3.5pt減少していることから住み替え意向は低くなったといえる。

＜ 2020年度　ライフプランに合わせた転居・住み替え意向＞



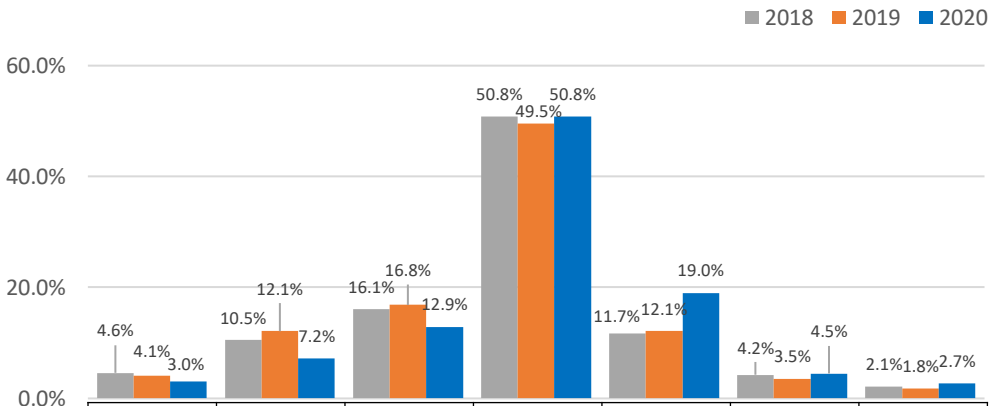
	（N＝）	検討したい	検討しない	今は分からない
全体	24863	19.7%	40.5%	39.8%
■性別				
男性	15397	21.2%	42.8%	36.1%
女性	9214	17.4%	37.0%	45.6%
その他	252	12.3%	36.1%	51.6%
■年代				
20代	1589	54.9%	13.7%	31.4%
30代	3294	34.9%	23.9%	41.2%
40代	5552	21.3%	35.5%	43.2%
50代	6748	16.3%	41.5%	42.2%
60代以上	7680	7.7%	56.1%	36.3%
■地域				
北海道	1117	11.9%	45.0%	43.1%
東北	1313	13.8%	42.0%	44.2%
関東	10647	28.7%	35.9%	35.4%
中部	3918	11.2%	46.9%	41.9%
近畿	4231	13.3%	43.0%	43.7%
中国	1248	12.4%	43.7%	43.9%
四国	612	12.9%	43.3%	43.8%
九州・沖縄	1777	16.2%	41.3%	42.5%

Ｑ１７．あなたの不動産店に対するイメージとその理由を教えてください。（１つ選択）

■「良い・計」23.1%（-9.9pt）／「普通」50.8%（+1.3pt）／「悪い・計」26.2%（+8.7pt）

◆「普通」が50.8%と最も多く、「良い・計」は23.1%で過去3年間で最も低く、「悪い・計」は26.2%で最も多い結果となった。
◆「どちらかといえば悪い」が2018年度と比べて7.3pt増加。
◆ 年代が高くなるにつれ「普通」の割合が多く、悪いイメージの割合が少なくなる傾向。
◆ 男性よりも女性の方が良いイメージを持っている。
◆ 関東では「どちらかといえば悪い」が28.1%と突出して多かった。
◆ 新型コロナウイルスの感染拡大により不動産店へ行く機会や関り方が変化したことなども数字に影響していると考えられる。

＜2020年度　不動産店に対してするイメージ＞



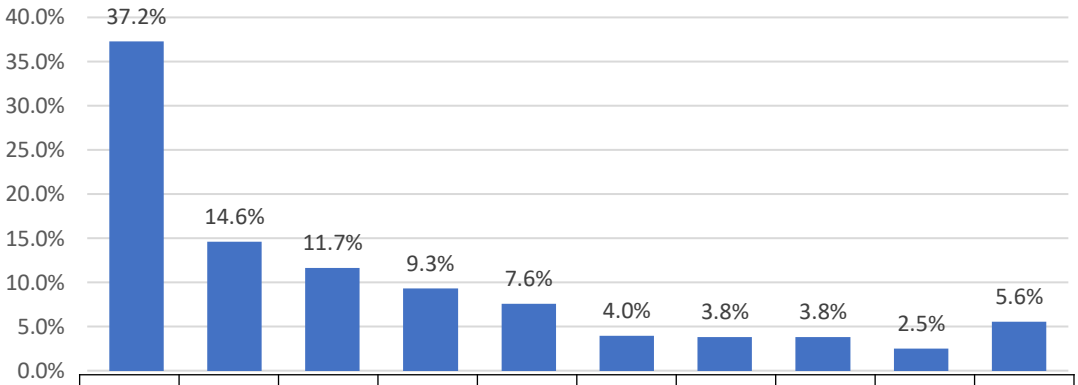
	（N＝）	とても良い	良い	どちらかといえば良い	普通	どちらかといえば悪い	悪い	とても悪い
全体	24863	3.0%	7.2%	12.9%	50.8%	19.0%	4.5%	2.7%
■性別								
男性	15397	2.9%	5.6%	10.9%	49.2%	23.3%	5.0%	3.2%
女性	9214	3.3%	9.8%	16.2%	53.8%	11.7%	3.4%	1.7%
その他	252	4.0%	6.0%	12.3%	34.9%	21.0%	11.5%	10.3%
■年代								
20代	1589	6.7%	13.2%	14.5%	26.7%	35.8%	2.5%	0.6%
30代	3294	3.8%	10.7%	16.2%	39.4%	25.5%	2.8%	1.5%
40代	5552	3.4%	7.4%	14.2%	47.2%	20.2%	4.6%	3.0%
50代	6748	2.3%	6.1%	11.1%	52.3%	19.0%	5.7%	3.5%
60代以上	7680	2.3%	5.1%	11.8%	61.9%	11.8%	4.4%	2.7%
■地域								
北海道	1117	5.9%	6.4%	13.3%	54.5%	11.8%	4.7%	3.3%
東北	1313	3.2%	8.8%	14.3%	54.0%	12.7%	4.7%	2.2%
関東	10647	2.6%	6.3%	11.2%	44.7%	28.1%	4.3%	2.8%
中部	3918	2.7%	7.2%	13.4%	57.5%	12.0%	4.7%	2.6%
近畿	4231	3.2%	7.5%	13.9%	54.7%	13.1%	4.8%	2.8%
中国	1248	3.5%	7.7%	15.0%	56.3%	10.7%	4.9%	1.9%
四国	612	2.9%	9.0%	16.2%	57.5%	8.3%	3.6%	2.5%
九州・沖縄	1777	3.9%	9.8%	15.7%	52.7%	12.2%	3.4%	2.3%

Ｑ１８．家の売買や部屋の賃貸をするとき等、不動産店に対して最も期待することは
なんですか？（１つ選択）

■「優秀な担当者」が37.2％（-7.5pt）でダントツ
■「店舗の雰囲気が良い」14.6％（+0.3pt）／「ネット情報や口コミなどで評判が良い」11.7％（-2.3pt）

◆「優秀な担当者」が37.2％と最も多く挙げられ、20pt近く差をつけて「店舗の雰囲気が良い」が14.6％、「ネット情報や口コミなどで評判が良い」が11.7％と続く。
◆「店舗の雰囲気が良い」「ホームページやSNSページが充実している」は、若年層ほど高い傾向が見受けられる。
◆「自宅から近い」は年代が高くなるにつれて重視する傾向が強くなる。
◆「CMや広告などでよく目にする」は、20代が突出して多い結果となった。

＜ 2020年度　不動産店に最も期待すること ＞



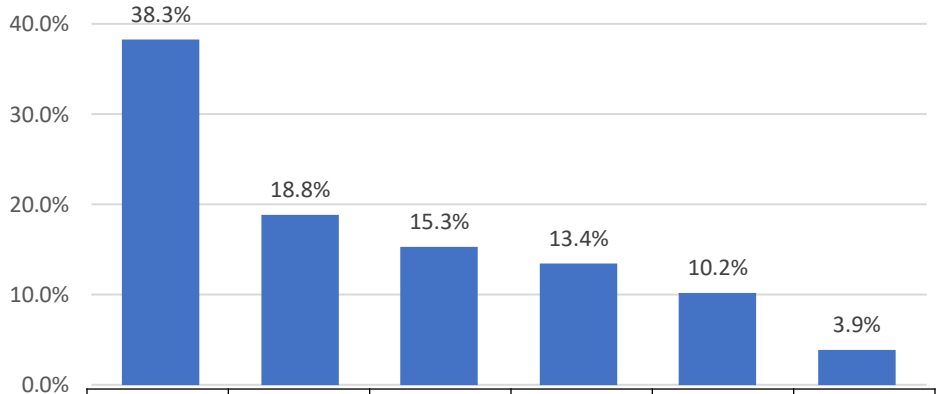
	（N＝）	優秀な担当者	店舗の雰囲気が良い	ネット情報や口コミなどで評判が良い	自宅から近い	ホームページやSNSページが充実している	オンライン内見、契約書類電子化など非接触型の接客	VRなど新しい取り組みを行っている	友人・知人等による紹介	CMや広告などでよく目にする	その他
全体	24863	37.2%	14.6%	11.7%	9.3%	7.6%	4.0%	3.8%	3.8%	2.5%	5.6%
■性別											
男性	15397	34.1%	13.8%	10.5%	10.6%	7.8%	4.7%	4.6%	4.2%	3.1%	6.6%
女性	9214	42.8%	16.1%	13.5%	7.2%	7.1%	2.8%	2.5%	3.0%	1.3%	3.6%
その他	252	25.0%	11.1%	11.1%	9.1%	12.3%	5.6%	5.6%	4.4%	5.6%	10.3%
■年代											
20代	1589	33.1%	19.0%	13.1%	5.3%	9.9%	3.3%	4.8%	4.3%	5.0%	2.1%
30代	3294	39.3%	17.0%	13.2%	5.9%	8.9%	3.3%	3.2%	3.9%	2.7%	2.5%
40代	5552	37.9%	16.1%	12.3%	7.7%	7.8%	4.2%	4.1%	3.2%	2.5%	4.2%
50代	6748	37.3%	14.6%	10.8%	10.7%	6.6%	4.0%	3.8%	3.9%	2.6%	5.9%
60代以上	7680	36.7%	11.5%	11.0%	11.5%	7.3%	4.3%	3.7%	4.0%	1.8%	8.3%
■地域											
北海道	1117	38.0%	14.7%	11.2%	8.0%	9.0%	3.9%	3.8%	3.2%	1.9%	6.3%
東北	1313	36.9%	17.2%	14.1%	8.2%	8.0%	3.2%	1.9%	2.9%	1.8%	5.7%
関東	10647	34.6%	14.0%	11.2%	9.8%	7.5%	4.9%	5.1%	4.3%	3.4%	5.3%
中部	3918	40.1%	15.6%	12.0%	8.4%	6.6%	3.1%	3.2%	3.4%	1.9%	5.5%
近畿	4231	40.9%	13.3%	11.8%	10.1%	7.4%	3.0%	2.9%	3.7%	1.4%	5.6%
中国	1248	38.0%	16.0%	11.1%	8.6%	8.9%	3.9%	2.5%	2.6%	1.9%	6.5%
四国	612	34.3%	17.5%	12.7%	8.0%	8.0%	5.1%	2.6%	2.5%	2.9%	6.4%
九州・沖縄	1777	38.6%	15.2%	11.7%	8.8%	8.4%	3.2%	2.4%	4.2%	2.0%	5.6%

Ｑ１９．家の売買や部屋の賃貸をするとき等、不動産店の担当者に対して最も期待することはなんですか？（１つ選択）

■ **「接客対応や説明が丁寧にしてもらえること」38.3％ （-1.5pt）**
■ **「周辺環境情報の知識が豊富なこと」18.8％ （-1.2pt）**
■ **「契約成立に向けた交渉をスムーズに行ってもらえること」15.3％（－0.3pt）**

◆「接客対応や説明が丁寧にしてもらえること」が38.3％と最も多く挙げられ、次いで「周辺環境情報の知識が豊富なこと」が18.8％となっている。
◆「住まいのトレンドの知識が豊富なこと」は20代が12.0%で最多。
◆「取引に関する法律や制度などの知識が豊富なこと」は、高い年代ほど期待している傾向が見られた。

＜ 2020年度　不動産店担当者に最も期待すること ＞



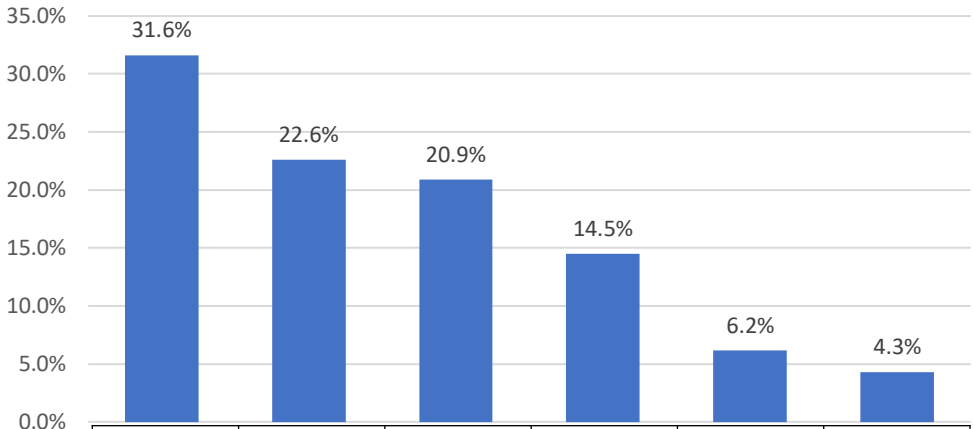
	（N＝）	接客対応や説明が丁寧にしてもらえること	周辺環境情報の知識が豊富なこと	契約成立に向けた交渉をスムーズに行ってもらえること	取引に関する法律や制度などの知識が豊富なこと	住まいのトレンドの知識が豊富なこと	その他
全体	24863	38.3%	18.8%	15.3%	13.4%	10.2%	3.9%
■性別							
男性	15397	34.9%	18.5%	16.2%	13.7%	12.0%	4.7%
女性	9214	44.4%	19.5%	13.6%	12.9%	7.1%	2.4%
その他	252	23.4%	13.1%	19.0%	17.5%	15.9%	11.1%
■年代							
20代	1589	42.7%	19.6%	13.4%	11.0%	12.0%	1.4%
30代	3294	43.0%	20.6%	14.3%	10.7%	9.3%	2.1%
40代	5552	40.9%	18.1%	15.6%	12.2%	10.0%	3.2%
50代	6748	37.5%	18.1%	16.1%	14.0%	10.1%	4.1%
60代以上	7680	34.2%	19.1%	15.2%	15.5%	10.5%	5.6%
■地域							
北海道	1117	39.0%	18.6%	15.2%	12.7%	10.0%	4.4%
東北	1313	43.8%	16.1%	15.2%	12.8%	8.2%	3.9%
関東	10647	34.8%	18.9%	17.1%	14.3%	11.1%	3.9%
中部	3918	40.5%	18.4%	13.8%	13.4%	9.7%	4.1%
近畿	4231	39.4%	20.4%	14.9%	11.7%	10.0%	3.6%
中国	1248	42.0%	17.9%	12.7%	13.7%	9.5%	4.2%
四国	612	42.5%	17.8%	12.4%	13.4%	9.8%	4.1%
九州・沖縄	1777	43.5%	18.6%	12.0%	13.3%	8.7%	3.9%

Ｑ２０．２０１９年度消費税増税に係る支援制度についてどう思いますか？
（住宅ローン控除、すまい給付金、次世代住宅ポイント、住宅取得等資金贈与）

■ ややネガティブ「手続きや申請が大変そう」31.6%（+9.2pt）
■ 好意的な意見も「住宅購入を検討していないが、良い制度だと思う」22.6%（-7.4pt）
■「分かりづらい」20.9%（-1.3pt）

◆「手続きや申請が大変そう」が31.6％と最も多い結果。
◆ 年代が高くなるにつれて「分かりづらい」が多くなる傾向。
◆「制度を活用して住宅購入を検討した」は30代が10.2％で最も多かった。

＜ 2020年度 2019年度消費税増税に係る支援制度に対するイメージ＞



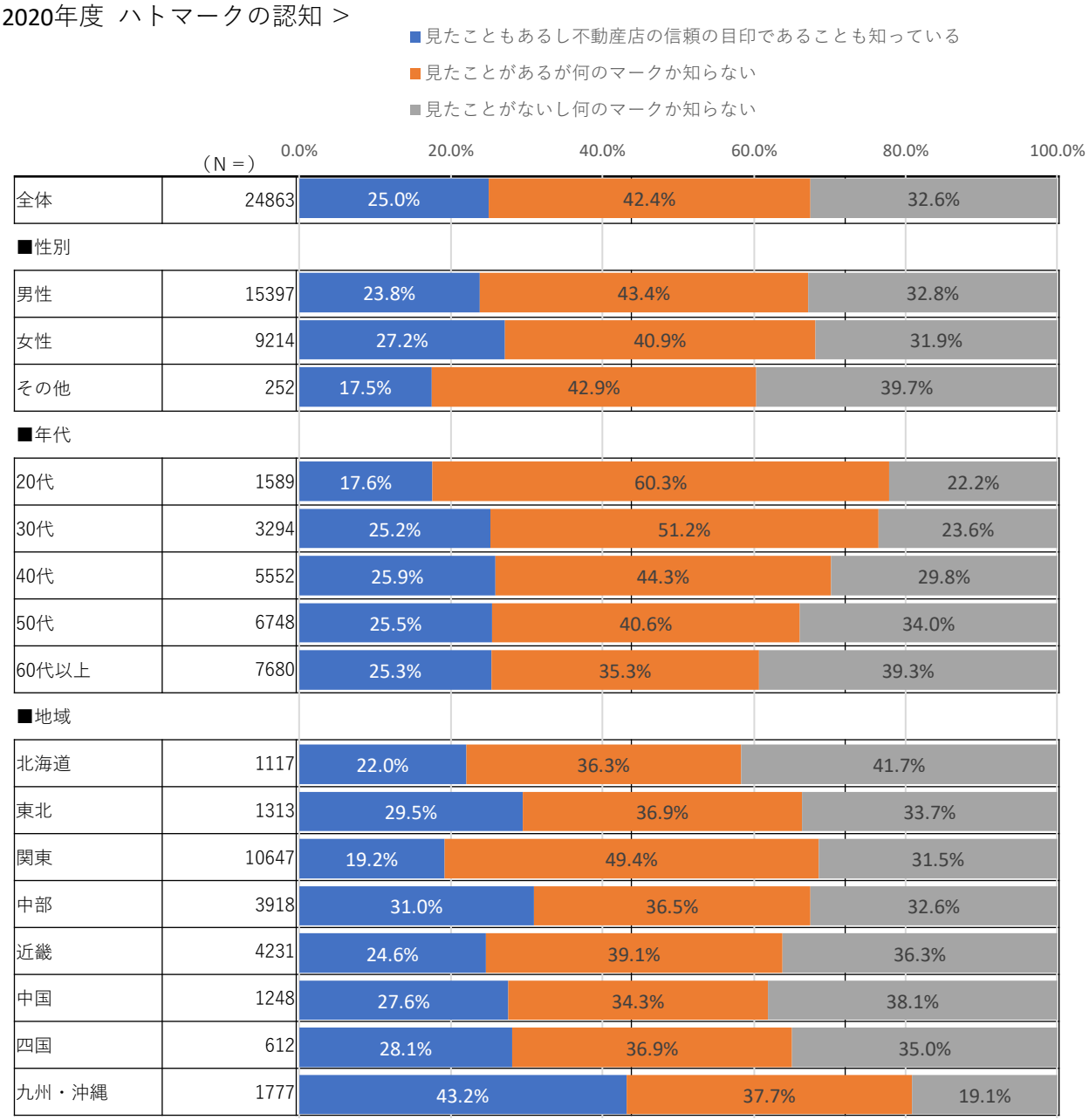
	（N＝）	手続きや申請が大変そう	住宅購入を検討していないが、良い制度だと思う	分かりづらい	あまり魅力的な内容ではない	制度を活用して住宅購入を検討した	その他
全体	24863	31.6%	22.6%	20.9%	14.5%	6.2%	4.3%
■性別							
男性	15397	31.2%	20.0%	19.7%	18.5%	5.8%	4.7%
女性	9214	32.3%	27.2%	22.6%	7.6%	6.8%	3.5%
その他	252	30.6%	10.3%	26.6%	21.0%	4.4%	7.1%
■年代							
20代	1589	34.4%	22.5%	13.0%	19.6%	8.5%	2.0%
30代	3294	33.7%	24.4%	16.1%	13.4%	10.2%	2.2%
40代	5552	33.2%	21.2%	20.7%	14.9%	6.2%	3.8%
50代	6748	32.5%	20.6%	22.5%	14.8%	5.3%	4.4%
60代以上	7680	28.2%	24.6%	23.2%	13.3%	4.7%	6.0%
■エリア							
北海道	1117	32.1%	21.5%	21.9%	12.0%	6.3%	6.2%
東北	1313	30.7%	26.0%	21.6%	10.7%	6.6%	4.3%
関東	10647	33.8%	19.6%	18.5%	18.4%	5.6%	4.2%
中部	3918	31.2%	24.6%	21.7%	10.9%	7.0%	4.5%
近畿	4231	29.0%	24.4%	23.6%	12.7%	6.2%	4.2%
中国	1248	28.8%	26.6%	22.4%	11.7%	6.2%	4.2%
四国	612	29.7%	23.7%	22.9%	12.7%	7.4%	3.6%
九州・沖縄	1777	28.4%	27.0%	23.5%	9.8%	7.1%	4.2%

Ｑ２１．安全な不動産取引ができるお店の証、ハトマークを知っていますか？　（１つ選択）

■「見たこともあるし不動産店の信頼の目印であることも知っている」25.0%（-7.3pt）
■「見たことがあるが何のマークか知らない」42.4%（＋3.5pt）
■「見たことがないし何のマークか知らない」32.6%（+3.8pt）

◆「見たこともあるし不動産店の信頼の目印であることも知っている」が25.0%で、前年度に比べて-7.3ptも低下。
◆地域別では「九州・沖縄」の「見たこともあるし不動産店の信頼の目印であることも知っている」が43.2%で、全エリアで最も認知が高い一方で、「関東」では19.2%と低く、地域で2倍以上の差が見られた。

＜ 2020年度　ハトマークの認知 ＞



	（N＝）			
全体	24863	25.0%	42.4%	32.6%
■性別				
男性	15397	23.8%	43.4%	32.8%
女性	9214	27.2%	40.9%	31.9%
その他	252	17.5%	42.9%	39.7%
■年代				
20代	1589	17.6%	60.3%	22.2%
30代	3294	25.2%	51.2%	23.6%
40代	5552	25.9%	44.3%	29.8%
50代	6748	25.5%	40.6%	34.0%
60代以上	7680	25.3%	35.3%	39.3%
■地域				
北海道	1117	22.0%	36.3%	41.7%
東北	1313	29.5%	36.9%	33.7%
関東	10647	19.2%	49.4%	31.5%
中部	3918	31.0%	36.5%	32.6%
近畿	4231	24.6%	39.1%	36.3%
中国	1248	27.6%	34.3%	38.1%
四国	612	28.1%	36.9%	35.0%
九州・沖縄	1777	43.2%	37.7%	19.1%